

ディスクゴルフ大会のための競技マニュアル

2025年版 (改訂 1)

目次

監訳者より	4
2025 年版について	4
2025 年版 (改訂 1) について	4
改訂版の表記について	4
内部および外部参照について	5
資料公開	5
Update for 2025	6
大きな変更	6
小さな変更	8
事務的事項	8
はじめに	11
ゲームの精神	11
ディスクゴルファーのおきて	11
セクション 1: トーナメントの手順	12
1.01 プレーヤーの資格	12
1.02 大会への参加登録	12
1.03 参加辞退と返金	15
1.04 大会の出場手続き	16
1.05 練習ラウンド、競技の開始、遅刻	16
1.06 グループ分けとセクション分け	18
1.07 競技の中断	20
1.08 プレーヤー出場枠の削減 (足切り)	21
1.09 スコアの同点	21
1.10 賞品の配布	23
1.11 オフィシャル	25
1.12 トーナメントオフィシャル	25
1.13 若年者の安全	26
1.14 リーグ	27
セクション 2: 部門の参加資格	28
2.01 部門種別	28
2.02 参加資格	28
2.03 参加部門の例外	30
2.04 プロフェッショナル/アマチュアの登録変更	31
2.05 アマ部門で競技するプロ/プロ部門で競技するアマ	32
2.06 真のアマチュア	32
セクション 3: プレーヤーの行動規範	34
3.01 一般事項	34
3.02 競技の進行	34

3.03 プレーヤーの不正行為	35
3.04 服装規定	37
3.05 カート、キャディー、およびグループ	37
3.06 ツアープレーヤーとメディアとスポンサーの関係	38
3.07 ツアー販売業者に関する方針	38
3.08 トーナメントディレクターの権利と責任	39
セクション 4: メジャーおよびエリートシリーズの大会	40
4.01 適用範囲	40
4.02 登録資格	40
4.03 キャディーとグループ	40
4.04 プレーヤーの行動規範	41
4.05 登録、出場手続き、および競技の開始	42
4.06 スコアの記録	42
セクション 5: PDGA ツアー基準	43
5.01 適用範囲	43
5.02 部門と登録変更	43
5.03 コースの準備	44
5.04 大会の資金と分配	46
5.05 ティアおよびターゲットの要件	47
5.06 未出場、未完了、レーティング操作および失格	49
5.07 大会の報告義務	50
5.08 メジャーおよびエリートシリーズの要件	50
5.09 A ティアの要件	51
5.10 X 指定大会	51
セクション 6: 国際大会における変更点と例外	53
6.01 例外の適用範囲	53
6.02 ディスクゴルフ公式規則との変更点	53
6.03 ディスクゴルフ競技マニュアルとの変更点	53

表目次

2	ティアの基準 (北米限定)	47
3	大会間の最小距離 (単位: マイル) 北米限定	49
4	ティアの基準 (北米以外)	54
5	PDGA 国際大会間の推奨最小距離 (km)	55

監訳者より

本 ディスクゴルフ大会のための競技マニュアル - 2025 年版 は、PDGA が公開する [Competition Manual for Disc Golf Events](#) の直訳版です (したがって本書は国内事情を考慮していないので、国内大会においては JPDGA 版を参照して下さい)。なお、本書の編集時点 (2024 年 11 月) では、2025 年版の全文が未だ PDGA から公表されていないため、既存の 2024 年版に PDGA の [Updated for 2025](#) による変更点を加え 2025 年版としました。よって正式な全文版とは若干異なるところがあるかも知れませんが、その点予めご承知おき下さい。

2025 年版について

次章に上記 [Updated for 2025](#) から本競技マニュアルに関わる部分を抜粋しましたので、詳細はそちらを参照して下さい。さて、これまで PDGA 公認大会は、

- [PDGA ディスクゴルフ公式規則](#)
- 本競技マニュアル
- [PDGA ツアー基準 \(北米版と北米を除く国際版の 2 版\)](#)

の 3 本柱で運営されてきましたが、[Updated for 2025](#) にも言及されている通り、PDGA ツアー基準が [セクション 5](#) および [セクション 6](#) として、本競技マニュアルに取り込まれました。ただ、まだ取って付けたような対応で至る所に「[国際プログラムガイド](#)を参照」との文言が散らばっていますが、これは国際版のツアー基準がそのプログラムガイドの一部となっているからです。よって、上記文言が現れた際は、[セクション 6](#) に読み替えて、そちらを参照して下さい。もっともそれも承知済みで 2026 年には大幅に見直されるとのことなので、それを待ちましょう。

2025 年版 (改訂 1) について

2025 年 1 月 20 日付で [6.03](#) 節の「表 4 国際ティアの基準」および「表 5 PDGA 国際大会間の推奨最小距離」が追加されていたので、本版に取り込みました。なおティアの基準に関しては、2024 年版ツアー基準に以下の通り規定されていた「賞金獲得者の割合」が要件から削除されています。

ティア基準	A ティア	B ティア	C ティア
賞金獲得者の割合	全部門の 25% 以上必須, 上位 33% 推奨	全部門の 20% 以上必須, 上位 25% 推奨	国内協会または TD により規定, 上位 20% 推奨

また「国際プログラムを参照」の部分は、「セクション 6」を参照するように直っていましたので、本版でもそれに倣い訂正しました。

改訂版の表記について

本 2025 年版にて改訂された箇所を明確にするため、本書では以下のとおり表記しています:

- 2024 年版から削除された文言です。
- 2025 年版で追加された文言です。

内部および外部参照について

本書では、関連した節や文書への参照を容易にするため、参照リンクを積極的に利用しています。また、本文書の内部への参照か、本書外への参照か、判断できるように以下の通り表記しています：

- 本書内部への参照リンクの例です：[セクション 1: トーナメントの手順](#)、
- 本書から外部への参照リンクの例です：[PDGA ディスクゴルフ公式規則](#)。

資料公開

- 本書は [\[こちら\]](#) で閲覧できます。
- 本書作成による成果は [\[こちら\]](#) で閲覧できます。

2024 年 12 月

Update for 2025

ディスクゴルフ公式規則 (ORDG)、ディスクゴルフ大会のための競技マニュアル (CM)、および PDGA ツアー基準は、毎年何らかの改訂が行われます。この手順は、規則および規制諮問委員会、Disc Golf Pro Tour のスタッフ、PDGA 大会支援&教育チーム、運営&物流チームからの意見やアイデア、そして6月と10月に行われる会員によるパブリックコメントを含む幅広い意見を取り入れ、PDGA のポリシー&コンプライアンスチームによって管理され、これまでに貴重な成果を生み出し、規則と規制をできる限り明確で有用なものにするために役立っています。

2025 年版は主に小さな改善や事務的な変更には焦点を当てていますが、主な大きな変更には:

- PDGA 会員番号を持たないプレーヤーを、その技量に基づいた部門に割り当てることを TD に許可すること、
- 少なくとも1週間は対応する部門を提供することを TD に義務付けること、
- プレーヤーが1人だけの参加者の少ない部門*¹でも開催させることを要求すること、
- C ティア以上の大会ではトイレの設置を義務付けること、

があります。変更点の一覧を次節から、大きな変更、小さな変更、事務事項の順に掲載します。

大きな変更

- 1.05 練習ラウンド、競技の開始、遅刻

- フレックススタートの追加 (1.05.B)

フレックススタートは人気のあるスタート形式ですが、これまで記載がありませんでした。ショットガンスタートと順次スタートについても詳しく説明しました。

- 1.12 トーナメントオフィシャル

- 写真やビデオの証拠の使用をコース設定に拡大 (1.12.H)

プレーヤーが撮影した写真やビデオを TD に送信して、コース設定の意図を確認することができるようになりました。たとえば、「5番ホールはこの小川のそばに引かれた白いラインは OB ラインですか?」というような質問が可能です。これには、コース設定に近い事例 (例: ペイントされたクロスカントリーのトレイルラインやユーティリティフラグ) に関する確認も含まれます。

- 2.01 部門種別

- 各部門の種別とそれが適用される部門を明確に定義

本競技マニュアルではさまざまな種類の部門について言及していますが、それらは十分に定義されていませんでした。本節を新規に追加することで、その問題を解決しました。

- 2.02 参加資格

- プレーヤーが4人未満の参加者の少ない部門を TD が開催することを義務付ける (2.02.L)

女性、高齢者、ジュニア部門では、しばしばそれぞれの部門に4人のプレーヤーを集めることができないことがあります。これまで TD にはプレーヤーが4人未満の参加者の少ない部門を開催することを推奨してきましたが、その推奨が採用される割合は低いと報告されています。2.06 の変更により、真のアマチュ

*¹ 本書では、underserved division(s) に用語“参加者の少ない部門”を当てていますが、underserved には“十分に支援されていない”、“提供が不十分な”、“手薄な”等の意味も含まれています。

ア形式の大会では、プレーヤーが1人しかいないアマチュア部門にトロフィーを提供する必要がなくなる
こと、および真のアマチュア形式の大会でトロフィーの数量を決定するための締切が大会開始の2週間前
となることが明確化され、これにより TD への影響は最小限に抑えられます。

– PDGA 会員番号を持たないプレーヤーに適切な部門を決定する権限を TD に認める (2.02.M,N)

時折、地元のプレーヤーが PDGA 会員番号やレーティングを持っていない場合がありますが、TD がそ
のプレーヤーの技量を十分に把握しており、どの部門に属するべきか判断できる場合があります。この規
則は、TD にその決定権を与え、非会員による「サンドバッグ行為」に関する会員からの懸念に対応しま
す*2。ただし、これは PDGA 会員になったことがないプレーヤーにのみ適用されます。PDGA 会員番号
を持っているが有効会員でないプレーヤーや、有効会員だけど PDGA プレーヤーレーティングをまだ受
け取っていないプレーヤーには適用されません。

• 2.06 真のアマチュア

– 独立した文書を統合し、トロフィー要件を調整

本節はフォーマットされていない1つの段落と独立した文書へのリンクのみで構成されていましたが、同
文書の情報を取り込みました。主な変更点はトロフィーの基準に関する部分です。TD は1人しかいない
部門にトロフィーを提供する義務がなくなり、手薄な競技人口層(女性、ジュニア、高齢者)のための単
独部門を開催しやすくなります。また、トロフィーの授与は1位から3位までに制限されました。最後
に、この形式を使用することを TD が告知することを義務付け、プレーヤーが事前に内容を把握できるよ
うにしています。

• 5.02 部門と登録変更

– 部門の提供を義務付ける (5.02.C)

本規則は、TD が女子部門を一定期間提供することを義務付けるものです。女性委員会および多様性と普
及推進特別委員会は、これを PDGA 大会で女性のための参加枠を確保する効果的な方法として評価して
います。具体的には、TD は早期登録の最初の1週間、または通常登録の最初の1週間に女子部門を提供
しなければなりません。本規則は、上記 2.02 への提案された変更と連携して機能します。この内容は、新
しいセクション 5 に含まれており、以前 ツアー基準文書にあった規定が統合されています。

• 5.03 コースの準備

– C ティア以上の大会でトイレの設置を義務付ける (5.03.G)

トイレの利用は基本的なニーズです。TD は少なくとも1つのトイレをプレーヤーが利用できるよ
うにする必要があります。既存のトイレ利用料の転嫁制度により、容易に実現できるはず
です。この内容は、新しいセクション 5 に含まれており、以前 ツアー基準文書にあった規定が統合されています。

• 競技マニュアルの再構築 - 2026 年

2018 年にディスクゴルフ公式規則が、ラウンド中のプレーの順序に沿って再構築されたのと同様に、2026 年
には本競技マニュアルを再構築し、項目をより整理しやすく見つけやすくします。また、大きな段落や複雑な
文章を可能な限り分割し、読みやすさを向上させます。新しい版は Flesch-Kincaid のスコアで 56.1(8~9 年生
レベル)で、現在の班の 51.5(11 年生レベル)よりも理解しやすくなります。2026 年版は 2025 年 1 月 1 日に公
開し、プレーヤーと TD が施行日までの1年間に変更に慣れることができるようにします。また、国際的な翻
訳者にも早めに対応する機会を提供します。

*2 サンドバッグ行為とは、正式な格付けを持たないプレーヤーが、自身の技量よりも格下の部門に参加して有利に戦おうとする行為を指
します。

なお本 2025 年版では、PDGA ツアー基準をセクション 5 として取り込み、同様に国際プログラムガイドに記載されているツアー基準 (国際版) もセクション 6 として取り込みました。

小さな変更

- 1.04 大会の出場手続きおよび 4.05 登録、出場手続き、および競技の開始
 - 手続きの改善と実行可能性の強化 (1.04.A,B,C, 4.05.B)
チェックインに該当する具体的な内容や、大会前チェックインを要求できる場合とできない場合について、より詳しく説明しています。
- 1.07 競技の中断
 - ホーンによる合図に言及 (1.07.A.1-4)
- 1.10 賞品の配布
 - アマチュアの賞品分配方法に関する告知を義務付け (1.10.G.4)
- 1.12 トーナメントオフィシャル
 - 役割をディスクゴルフ公式規則と一致させ、スポッターに限定的なトーナメントオフィシャルの役割を許可 (1.12.A,G)
TD の裁量により特定のスポッターに限定的にトーナメントオフィシャルとしての役割を与えることができます。
- 3.03 プレーヤーの不正行為
 - A ティアでのタバコの使用を禁止 (3.03.G)
- 3.05 カート、キャディー、およびグループ
 - キャディーは同時に 1 人のプレーヤーのみのキャディーを務めることが可能 (3.05.B.2)
1 人の人物が同時に複数のプレーヤーのキャディーを務めることができないことを明記しました。これによりキャディーの不正行為が複数のプレーヤーに影響を与える可能性を回避します。
- 4.04 プレーヤーの行動規範
 - ラウンド中に損傷した衣類はそのラウンドの残りで使用可能であることを明記
セクション 4 はメジャー大会およびエリートシリーズ大会のみに適用されます。ローカルの A、B、C ティアには適用されません。

事務的事項

- 1.06 グループ分けとセクション分け
これまで、「プール」や「セクション」といった用語が混在しており、「セクション分け手順」のような未定義の用語も使用されていましたが、その問題を修正しました。
- 1.09 スコアの同点

同点決勝の方法やサドンデス方式やアグリゲート方式のプレーオフ運用方法を明確にしました。これは、運用自体を変更するわけではなく、単にその内容をより分かりやすくすることを目的としています。

- [2.02 参加資格](#)および [1.14 リーグ](#)

1人のプレーヤーが1つの大会で2回競技することはできないことが明確になりました。(2.02.E, 1.14.C.7)

- [2.03 参加部門の例外](#)

以前の文言では不明確だったレーティングに基づく参加資格の例外が、意図を変えずに明確になりました。(2.03.A,B,C)

- [3.01 一般事項](#)

介護動物が注意を散らしたり妨害を引き起こしたりする場合には同伴を認めない場合があることを明確にしました。(3.01.D)

- [5.05 ティアおよびターゲットの要件](#)

- スタート形式の追加および料金の更新

ツアー基準を取り込んだ新しい[セクション 5](#)では、各ティアレベルで使用できるスタート形式を指定する行を追加しました(例:Bティアではショットガンスタートまたは順次スタート、Cティアではショットガン、順次、またはフレックススタート)。また、[2025年に発表された値上げ](#)を反映するため、プレーヤーごとの手数料および一時会員料金の金額も更新しました。

はじめに

本「ディスクゴルフ大会のための PDGA 競技マニュアル (以下競技マニュアル)」は、PDGA 大会の手順や指導要領をまとめたものであり、**ディスクゴルフ公式規則**と**ツアー基準**文書と併せて使用されます。これらの手順と指導要領は、特に指定がない限り、すべての PDGA 公認大会に適用されます。米国およびカナダ以外で開催される大会に対する限定的な例外は、**国際プログラムガイド**に記載されています。本競技マニュアルやツアー基準内の「トーナメントディレクター」または「TD」への言及は、**801.02.G**に基づき大会を担当する人物を意味します。トーナメントディレクターがこれらの文書に記載された条項を受け入れがたいと判断した場合は、PDGA 大会支援責任者 (eventsupport@pdga.com) に連絡して、その免除を申請することができます。

ゲームの精神

ディスクゴルフは、通常、主審や副審などの監視なしにプレーされます。この競技は、プレーヤーがスポーツマン精神、誠実さ、他のプレーヤーへの配慮、そして**ディスクゴルフ公式規則**を遵守することに依存しています。すべてのプレーヤーは、競争がどれほど激しくても、常に礼儀正しく、スポーツマン精神を発揮しながら、規律正しく行動するべきです。

コールしろ。コールを受け入れろ。私情ではなく、それは規則なんだ。それこそがディスクゴルフの精神だ。

ディスクゴルファーのおきて

1. 注意深くそして賢く:

見えない場所、もしくはプレーヤー、観客、施設利用者がいるところには、**絶対に投げない**で。スポッター (見張り役) を活用しよう。

2. コースに敬意を:

掲示されたすべての規則を守ろう。ポイ捨てしない、落書きしない、機器や植物を乱暴に扱わない。

3. このスポーツの代表者として:

前向きで責任ある態度を持ちましょう。他の人に教えることを大切に。

セクション 1: トーナメントの手順

1.01 プレーヤーの資格

- A. PDGA の健全な資格を保持する全ての会員は、(プロフェッショナルまたはアマチュアの)登録、年齢、性別、プレーヤーレーティングに基づき、自身が資格を有する全ての部門に出場することができます。例外は、事前に PDGA 大会支援責任者 (Director of Event Support) の承認を受ける必要があります。各部門の参加資格に関する詳細は、[セクション 2: 部門の参加資格](#)を参照してください。
- B. 会員資格要件:
1. メジャー、エリートシリーズ、A ティア、B ティアのいずれかの大会に出場するには、PDGA の有効な会員資格が必要です。例外については [6.03.A.1](#) を参照してください。
 2. その他の PDGA 公認大会においては、有効会員でないプレーヤーも、一時会員料金を支払うことで出場することができます (リーグの場合は必要ありません。 [1.14.C.1](#) を参照)。例外については [6.03.A.2](#) を参照してください。
 3. 一時会員料金を支払うことで非会員や有効会員でないプレーヤーの出場を許可している PDGA 公認大会において、この料金はジュニア部門に出場するプレーヤーや、PDGA 大会支援責任者によってその要求が免除された (WGE^{*3}や CEP 大会^{*4}などの) 大会の場合には適用されません。

1.02 大会への参加登録

- A. A ティア大会には事前登録が必要であり、その他のティア大会にも事前登録が推奨されます。PDGA メジャーおよびエリートシリーズの大会については、[4.05.A](#) を参照してください。
- B. プレーヤーは、参加登録料が大会に受理されて確認されるまでは、その大会に正式に登録したことにはなりません。
- C. 募集定員内のすべての空席は、部門別またはプロ/アマ別の上限の定員が登録開始前までに公表されない限り、先着順に埋められます。上限が公表されている場合は、部門毎またはプロ/アマ毎に先着順で埋められます。先着順の例外は以下の通りです。

1. 例外

先着順の原則の例外には、地元クラブやボランティアの草の根活動や奉仕に報いるため、TD が大会資金を調達し大会のすべてのプレーヤーに利益をもたらすための手段を提供するため、そして、その地域の特定の競技年齢層の成長を優先させることを TD が適切と判断した場合などが挙げられます。

- a. 本例外は、PDGA メジャーや PDGA エリートシリーズの大会には適用されません。それら大会では PDGA との大会契約を通じて登録基準を既に確立しています。ただしエリートシリーズ大会と同時に

^{*3} **女性のためのグローバルイベント** (WGE: Women's Global Event) は、PDGA が主催する世界的なディスクゴルフ大会です。この大会は、女性プレーヤーを対象としており、世界中で同時に開催されます。参加者がそれぞれの地域でラウンドしたスコアがグローバルなランキングに集計されます。WGE の目的は、女性ディスクゴルフの普及とコミュニティの強化を図ることで、初心者から上級者まで、あらゆる技術レベルのプレーヤーが参加できる大会を提供することです。

^{*4} **競技基金プログラム** (CEP: Competition Endowment Program) は、ディスクゴルフ大会を支援するプログラムで、特に慈善目的や資金調達を目的とした大会に適用されます。このプログラムは、**PDGA プレーヤー手数料の減免**: 大会主催者がより多くの資金を慈善団体や地元コミュニティに寄付することを可能にし、**柔軟な形式**: 従来の大会形式にとらわれず、さまざまな形式で開催することができ、**スポンサーシップと支援**: 大会成功のためさまざまなリソースを提供し、**大会認知度の向上**: 公式大会として PDGA ウェブサイトやソーシャルメディアを通じて広報されます。

開催される A ティア大会は、本例外を採用できます。

- b. すべての場合において、本例外の採用は完全な透明性が必要で、そのためには登録開始の少なくとも 48 時間前までに公に告知されなければなりません。これにより特定の例外に含まれるための要件を満たす機会がすべてのプレイヤーに提供されます。
- c. PDGA 公認大会において、先着順登録定員の 100% を超える唯一の例外は、以下 (2、3 および 4) にあげる、無制限の例外、制限付きの例外、PDGA 加盟クラブの例外に分類されます。

2. 無制限に認められる例外

無制限に認められる例外^{*5}は、大会の参加枠の割合によって制限されませんが、この例外を適用する特定の早期登録区分は、当該区分の特定の要件を満たすプレイヤーに対して先着順で提供される必要があります。TD は以下に基づいて段階的な登録方法^{*6}を提供することができます：

- a. PDGA のプレイヤーレーティングに基づいてレーティングの高いプレイヤーに優先権を与える (例：エリートシリーズ大会、全米アマチュア選手権)。
- b. すべてのプレイヤーに公開された PDGA 公認の予選大会を通過した資格に優先権を与える (例：PDGA 世界選手権、USDGC(全米選手権)、全米アマチュア選手権、またはポイントシリーズフィナーレ)。
- c. 女子専用部門、ジュニア部門、または年齢に基づく (50 歳以上の) シニア部門に限定した、特定の参加者の少ない部門に優先権を与える。
- d. PDGA の有効な会員資格を持ったプレイヤーに優先権を与える。

3. 制限付きで認められる例外

使用要件：

- a. TD は以下に列挙した制限付きで認められる例外のいずれかまたはすべてを採用できますが、大会定員の合計の 3 分の 1(33%) を超えることはできません。大会定員の 3 分の 2(67%) は先着順の登録に残しておかなければなりません。
- b. 当該大会がプロ/アマ別の定員に上限を設定している場合、プロ枠とアマチュア枠のそれぞれ 3 分の 1(33%) が、採用する制限付きで認められる例外に割り当てることができます。残りの 3 分の 2(67%) は、プロおよびアマチュアの両方で先着順の登録に残しておかなければなりません。
- c. 当該大会が部門毎に定員の上限を設定している場合、各部門の定員の最大半分 (50%) までが、採用する制限付きで認められる例外に割り当てることができます。残りの半分 (50%) は、提供された各部門において先着順の登録に残しておかなければなりません。
- d. 制限付きで認められる例外は次のとおりです：

i. 所属クラブ会員の例外

^{*5} 無制限の理解を深めるために、**2024 年 PDGA マスターズ選手権 (プロ登録)** の例を見てみましょう。この大会では、第一週：招待者リストに基づき各部門で上位 5% のレーティングを持つプレイヤーが先ず登録可能になり、第二週：招待された米国以外のプレイヤーが次に登録可能になり、第三週：すべての招待者が招待された部門で登録可能になり、第四週：すべての招待者が他の資格を持つ部門にも登録可能になり、第五週：招待されていないすべてのプレイヤーも資格を持つ部門に登録可能になる、段階的な登録方法が採用されていました。ただし、各段階で募集枠の上限が設けられていないため、例えば第三週の時点で募集定員が満たされると、第四週以降は、待機リストの募集に切り替わるでしょう。無制限に認められる例外では、優先権を持つプレイヤーであっても必ずしも登録できるとは限りません。

^{*6} 例えば早期登録、通常登録、遅延登録など募集時期に段階を設けたりすることを指します。

TD は、大会の主催、運営、またはその他の方法で大会の成功に貢献し、PDGA 加盟クラブとして登録されている地元のディスクゴルフの登録会員^{*7}に段階的な登録方法を提供できます。クラブ会員資格は排他的であってはならず、希望すれば誰でもこの所属クラブ会員の例外に含まれる要件を満たせるように、公開される必要があります。

ii. 大会後援者資格の例外

TD は、TD が定めた基準で大会の後援者となることに同意したプレーヤー（または大会後援者が指名したプレーヤー）^{*8}に段階的な登録方法を提供することがあります。後援者資格の機会には排他的であってはならず、希望すれば誰にでもこの大会後援者資格の例外に含まれる要件を満たせるように、公開される必要があります。

iii. ボランティアの例外

TD は、コースの準備など大会のために尽力したボランティアに対し、TD が定めた基準で段階的な登録方法を提供することができます。このボランティアの機会には排他的であってはならず、希望すれば誰でもこのボランティアの例外に含まれる要件を満たせるように、公開される必要があります。

4. PDGA 加盟クラブに許される例外 – “クラブ会員限定の” 大会

- a. 多数の会員を抱える PDGA 加盟クラブは、PDGA 加盟クラブの登録会員のみを対象にした PDGA 公認の大会を開催することができます。米国およびカナダ以外の地域における加盟クラブの要件については、[6.03.B.1](#) を参照してください。
- b. クラブの会員資格は排他的であってはならず、誰でも加盟クラブの要件を満たすことができるように、公開される必要があります。
- c. 参加登録はすべての加盟クラブ会員に対して先着順で行われなければなりません。
- d. 一般公開されていないため、そのような大会は (XC、XB、XA などの) "X"ティアとして指定され、大会名には “某クラブ会員限定大会” (例: オーガスタ DGC との交流- クラブ会員限定大会) という文言を含める必要があります。

D. 待機リストは、事前に公開された上限に基づいて (全体的に、プロ/アマ別、または部門別に) 管理されます。

E. オンライン登録で受け付けられた登録は、参加登録料がオンライン登録システムで受領された実際の日時に基づいて日付と時刻のスタンプが押されます。

F. 複数の登録が同時に受け付けられた場合、PDGA 会員番号が最も低いプレーヤーに優先権が与えられます。

G. 大会は、当該 PDGA 大会結果ページ^{*9}に事前登録者リストを掲載し、同公式登録ページ^{*10}に待機リストを掲載し、これらのリストを少なくとも週に一度更新しなければなりません。

H. 公開された大会登録者リストには、支払い済みの登録者のみが掲載されるべきです。

^{*7} [6.03.B](#) の通り、この加盟クラブの会員資格には、市町村や都道府県協会の会員や、JPDGA 会員が含まれます。

^{*8} 後援者がプレーヤー？ ビンと来ないですが、例えば P マクベスが後援者となって “P マクベス杯” を開催し、本人もプレーヤーとして競技に参加する場合、彼には当然早期登録の優先権が与えられるべきってことでしょうか。

^{*9} PDGA 公式サイトの大会情報ページ (<https://www.pdga.com/tour/event/>)

^{*10} 例えば [Disc Golf Scene のウェブサイト](#)

1.03 参加辞退と返金

大会方針 (例外については国際プログラムガイドを参照)

- A. プレーヤーは、大会の連絡先情報に記載されたトーナメントディレクターにのみ参加辞退をメールまたは電話で申しなければなりません。(他の大会スタッフを含む)トーナメントディレクター以外の人物との話し合いは、公式なものとは見なされません。
- B. 大会の待機リストに登録するために 10 ドル以上の少額な待機リスト料金を支払ったプレーヤーが大会に参加できなかった場合、または大会の公表された登録締切および待機リスト代替締切 (1 週間前を推奨) 前に公式に待機リストからの辞退を申請した場合、その待機リスト料金の 100% が返金されます (最大 10 ドルの手数料が差し引かれます)。10 ドル以下の少額な返金不可の待機リスト料金をのみ支払った待機リストのプレーヤーは、返金を受けることはできません。
- C. 大会開始日の少なくとも 30 日前に正式に参加辞退を求めたプレーヤーには、参加料の 100% が返金されます (最大 10 ドルの手数料が差し引かれます)。
- D. 大会開始の 15 日から 29 日前までに正式に参加辞退を申請したプレーヤーは、その時点で待機リストにいるプレーヤーがその大会の空いた枠を埋めた場合に限り、登録料の 100% が返金されます (最大 10 ドルの手数料が差し引かれます)。そのプレーヤーの空いた枠が埋まらなかった場合、TD は登録料の 50% の返金を行うか、当該プレーヤーが参加した場合に受け取る予定だったプレーヤーパックのみを提供するかを選択できます (ただし送料は差し引かれます)。プロ部門に参加するプレーヤーで、参加料の 25% 以上の価値があるプロ用プレーヤーパックが提供されない大会の場合、TD は参加料の 50% を返金します。
- E. 大会開始前の 14 日以内に正式に参加辞退を申請し、大会の公表された登録締切日および待機リストから繰り上げる締め切り日 (登録締切より 1 週間前を推奨) より前に申請したプレーヤーは、その時点で待機リストにいるプレーヤーがその大会の空いた枠を埋めた場合に限り、参加料の 100% が返金されます (最大 10 ドルの手数料が差し引かれます)。そのプレーヤーの空いた枠が埋まらなかった場合、TD は登録料の 25% の返金を行うか、参加した場合に受け取る予定だったプレーヤーパックのみを提供するかを選択できます (ただし送料は差し引かれます)。プロ部門のプレーヤーで、その大会にプロ用プレーヤーパックがなく、その価値が登録料の少なくとも 25% に相当しない場合は、TD は登録料の 25% の返金を行います。
- F. 試合開始前の 48 時間以内に参加辞退を申請したプレーヤー、または公表された登録締切および待機リストから繰り上げる締め切り後に参加辞退を申請したプレーヤーは、返金の権利を持ちません。ただし、TD が登録締切および待機リストから繰り上げる締め切り後、かつ試合開始の 48 時間以上前に待機リストのプレーヤーでその枠を埋めた場合、そのプレーヤーには参加料の 100% が返金されなければなりません。
- G. メジャー、エリートシリーズ、A ティア大会のトーナメントディレクターは、項 C、D、および E の日程表の変更を PDGA 大会支援責任者に申請することができます。申請が承認された場合、その規定はすべての登録資料に明確に掲載されなければなりません。
- H. もし TD が、ある部門に登録したプレーヤーが不足しているためにその部門を取りやめる場合 (2.02.L 参照)、その部門に登録したプレーヤーが他の適格な部門に移動したくない場合には、全額を返金します。
- I. もしトーナメントディレクターが大会を中止する場合、現在登録されているプレーヤーや待機リストに掲載されているプレーヤー全員に、登録料または待機リスト料金の 100% を返金しなければなりません。ただし、TD の管理を超えた災害により会場が使用できなくなり、大会が開催できなくなった場合に限り、PDGA 大会支援責任者の事前承認を得た上で、TD はアマチュア部門に登録されたプレーヤーに対してプレーヤーパックを提供し、その小売価格と登録料との差額を部分的に返金することが許可されます。

- J. トーナメントディレクターが大会を延期した場合、延期時点で元の日程に登録または待機リストに掲載されているすべてのプレイヤーは、希望すれば参加料または待機リスト料金の 100% の返金を受け取ることができます。TD の管理外の災害により会場が使用不可能となり、大会の開催が不可能になった場合に限り、かつ PDGA 大会支援責任者の事前承認を得た場合に限り、TD はアマチュア部門に登録しているプレイヤーに対して、プレイヤーパックを提供し、その小売価値と参加料の差額分を返金することが認められます。新しい日程が発表された時は、登録または待機リストに引き続き掲載中のすべての登録者に対して、メールで通知する必要があります。また、新しい日程に参加できないと判断された場合、参加料または待機リスト料金の 100% の返金を受け取る合理的な機会が与えられなければなりません。

注意：大規模な大会では、参加辞退や返金手続きが複雑になるため、プレイヤーパックに個別名の入った品目を含めないことが強く推奨されます。個別名の入った品目は、登録時に別途購入できる商品として提供され、大会の登録料とは別の非返金の料金として設定されるべきです。

1.04 大会の出場手続き

- A. A ティア大会に出場するプレイヤーは、大会前チェックインが必須であり、その他のティア大会でも推奨されます。A ティアおよび B ティアの大会では、プレイヤーはトーナメントディレクターまたは指名された大会スタッフにチェックインする必要があります。その他のティアでは、これを推奨します。
- B. トーナメントディレクターは、競技開始前のいずれの日にも対面の大会前チェックインを義務付けることはできませんが、プレイヤーの便宜を図るためにそれを実施することはできます。
- C. トーナメントディレクターが指定した時間までにチェックインしなかったプレイヤーは、その正式な出場権および登録料を失うことになります。
1. 1.03.F に詳述されている通り、大会当日に出場を辞退した場合、たとえ待機リストのプレイヤーがその空いた枠を埋めたとしても返金は受けられません。
 2. 例外は、トーナメントディレクターの裁量によってのみ認められます。
- D. トーナメントディレクターは、最初のチェックイン時間の少なくとも 48 時間前までに、登録ページまたはメールでチェックインの要件をプレイヤーに通知する必要があります。
- E. ティertime が設定された順次スタート方式を採用する A ティア大会では、プレイヤーは毎回、ティertime の少なくとも 5 分前までにスターターにチェックインし、ティertime の 5 分前から開始ホールに在る必要があります。その時間までにスターターにチェックインしなかったり、ティertime の 5 分前から開始ホールに在らなかったプレイヤーには、2 投のペナルティスローが与えられます。この手順は、ティertime が設定された順次スタート方式のすべてのティアの大会でも、推奨されます。
- F. プレイヤーが後に **811.F.5 ミスプレー** に基づいて最初のホールで不在と見なされた場合、本 1.04.C のペナルティは適用されません。そのプレイヤーは不在のペナルティのみを受けます。
- G. メジャーおよびエリートシリーズ大会の出場手続き要件については、**4.05** を参照してください。

1.05 練習ラウンド、競技の開始、遅刻

- A. プレイヤーは、大会前に練習ラウンドの計画を立てる責任があります。コースおよびその大会設営の状況によって、練習ラウンドの利用可能性は異なる場合があります (詳細は **ツアー基準** を参照)。大会期間中およびトーナメントディレクターが指定したそれ以外の時間に、コースで練習することは禁止されます。

B. 競技を開始するために使用できるスタート形式には、以下の 23 種類があります:

1. ショットガンスタート (複数のグループが同時にスタートするラウンド): 指定された時間に、スコアカードが大会本部からプレーヤーに配布されます。スコアカードが配布された後、グループには指定されたホールに到達するための十分な時間が与えられます。エアホーンなどの大きな音を出す警報器を使用して、競技開始まであと 2 分であることを知らせます。この合図は、短い 2 回の連続音で行われます。その時点で、プレーヤーは練習を終了し、速やかに開始ホールのティーに移動します。警報器の長い音 1 回でラウンドが開始され、スコアキーパーが投げる順番をコールする合図となります。

ショットガンスタートでは、各グループは異なるホールから同時に競技を開始できるように割り当てられます。

- a. 2 分前の合図は、すべてのプレーヤーに対し、練習が終了し PDGA のすべての規則と規制が適用されること、そしてトーナメントディレクターが 2 分後に競技を開始する意図があることを通知するものです。
 - i. トーナメントディレクターまたは指名されたトーナメントオフィシャルは、コース上のプレーヤー全員に周知できる手段で、2 分前の合図を出します。
 - ii. ホーンを使用する場合、その合図は 2 回の音で知らせます。
- b. 開始の合図で、すべてのプレーヤーに競技が開始されたことを知らせます。
 - i. トーナメントディレクターまたは指名されたトーナメントオフィシャルは、コース上のプレーヤー全員に周知できる手段で、開始の合図を出します。
 - ii. ホーンを使用する場合、その合図は 1 回の長い音で知らせます。
- c. 競技ラウンドが進行中のおよびトーナメントディレクターが設定したそれ以外の時間に、大会で使用する (一つ以上の) コースを使って練習することは禁止されます。

2. 順次スタートまたはティータイム (全てのグループが特定のホールから順番にスタートするラウンド): プレーヤーはトーナメントディレクターによって発表された時間にスタートしなければなりません。プレーヤーは、**1.04.C** または **4.05.D** によって早めのチェックインが必要とされない限り、ティータイムの 10 分前までにスターターにチェックインすることが推奨されます。ティータイムが設定されている順次スタート方式の大会では、スターターが該当するグループに 2 分前の合図を出すまで、当該プレーヤーはトーナメントディレクターが指定した区域で練習することができます。大会のラウンドがコース上で進行中の場合、そのコースはトーナメントディレクターが別途指定しない限り練習には利用できません。

順次スタート (ティータイムスタートとも呼ばれる) では、各グループが特定のホールから順番にスタートします。

- a. 各グループは、**1.04** で求められている通りスターターにチェックインした後、トーナメントディレクターから発表された時間にスタートしなければなりません。
 - b. 各プレーヤーは、自分のグループに対し 2 分前の合図をスターターが知らせるまで、トーナメントディレクターが指定した場所で練習することができます。
 - c. トーナメントディレクターが特に指定しない限り、競技ラウンドが進行中の間、大会で使用する (一つ以上の) コースを使って練習することは禁止されます。
3. フレックススタートでは、プレーヤーは自分のスタート時間や競技するグループ、またはその両方を選ぶことができます。

- a. このスタート形式は、Cティア階級で認可された1日1ラウンドの大会もしくはリーグでのみ採用可能です。
 - b. フレックススタートには、1.06.AおよびCのグループ分けおよびセクション分けの要件は適用されません。
 - c. トーナメントディレクターは、スタート時間や競技するグループを調整することができます。
 - d. フレックススタートは、その他すべての点において順次スタートと同様です。
- C. ラウンド開始2分前の合図からラウンド開始までの間にディスクを投げた場合、2人以上のプレーヤーまたはオフィシャルに目撃されたなら、その投げたプレーヤーに警告が与えられます。この期間に同じプレーヤーがさらにディスクを投げた場合、2人以上のプレーヤーまたはオフィシャルに目撃されたなら、当該プレーヤーには、投げた回数に関係なく、1投のペナルティースローが与えられます。
- D. コースの規則を理解し、開始ホールに到着し、ラウンド開始時に競技できる状態にいるのは、プレーヤー自身の責任です。
- E. 開始ホールまたはその後のホールに不在のプレーヤーは、ミスプレー違反です (811.F.5 および .6 ミスプレー参照)。ラウンド全体を欠席した場合や、ラウンドを終了しなかった場合、そのプレーヤーは、トーナメントディレクターの裁量により失格となる可能性があります。
- F. ショットガンまたはティータイムで開始するラウンドのいずれの場合でも、遅刻したプレーヤーは、自分の正しい開始グループを確認する責任があります。これには、TD、大会本部、またはティータイムスターターに確認することが含まれます。また、そのプレーヤーは、自身の不在により TD が作成したグループもしくは競技中のグループと、競技を開始する責任を負います。これを怠った場合、不正行為 (811.F.10 不正行為参照) と見なされます。
- G. トーナメントディレクターは、各プレーヤーにスコアカードを提供しなければなりません。スコアカードは、808 スコアの記録の要件を満たしている限り、デジタル式でも物理的な紙でもかまいません。
- H. トーナメントディレクターが正式なスコア記録方法として宣言した物にかかわらず、競技グループそれぞれに紙のスコアカードを常に提供しなければなりません。

1.06 グループ分けとセクション分け

- A. プロフェッショナルとアマチュアのプレーヤーは、同じグループにならないようにすべきです。できる限り部門毎にグループ分けを行うべきです。
- B. 1ラウンドで全員が一緒に競技できる人数を超える参加者がいる場合、参加者全体を複数のプールに分割することができます。同じ部門内のプレーヤーは、競技中に全く同じレイアウトで競技する必要があります。
- C. 部門内のすべてのプレーヤーは、次のいずれかの方法で第1ラウンドのグループ分けを行う必要があります (例外については 国際プログラムガイド 1.05B.3.b および 6.03.E を参照してください):
 - 1. 無作為のグループ分け: 部門内のプレーヤーは、第1ラウンドで無作為にグループ分けしても良いです。すべてのチーム大会はこの方法を採用すべきです。
 - 2. プレーヤーレーティングによるグループ分け: 部門内のプレーヤーは、第1ラウンドでプレーヤーレーティングに基づいてグループ分けしても良いです。最も高いレーティングを持つプレーヤーが最も番号の小さいホールからスタートし、次に高いレーティングを持つプレーヤーが次のホールからスタートする、

というように、この工程はすべての開始ホールが埋まるまで続きます。たとえば、12人のプレーヤーが3つのホールに割り振られた部門では、レーティングの順位に基づいて以下のように設定されます:

- ホール 1: プレーヤー 1、4、7、10
- ホール 2: プレーヤー 2、5、8、11
- ホール 3: プレーヤー 3、6、9、12

3. 複数のプールまたはセクションに分けるのに十分な規模がある部門では、プレーヤー全体をレーティングに基づいて分割するべきですしなければなりません (例: レーティングの高い 72 名をプール A に、レーティングの低い 72 名をプール B に割り振ります)*¹¹。続いて第 1 ラウンドでは各プール内で無作為にグループを分けます。

4. PDGA リーグでは、プレーヤーは自分たちでグループを決めることができ、リーグが順次スタート時間を採用している場合は、自分たちのスタート時間も決めることができます (1.14.C.6 参照)。

D. その後の全てのラウンドでは、可能な限り部門ごとにグループ分けすべきです。

E. 部門内では、プレーヤーは最小スコア順にグループ分けされるべきです (同点の場合の処理については 1.09 を参照)。最小スコアのグループが最も小さい番号のホールからスタートし、その次のグループが次のホールからスタートします。ティertimeが設定されている場合、最小スコアのグループが最も遅いティertimeとなります。

F. スコアの合計が同じプレーヤーに対する同点決勝の手順については 1.09 を参照してください。

G. 公平性を促進するために、トーナメントディレクターが必要と認める特別な状況を除き、グループは 3 人未満のプレーヤーで構成されるべきではありません。3 人未満のプレーヤーと一緒に競技しなければならない場合、そのグループには指名されたトーナメントオフィシャル (1.12.A 参照) が同行し、競技中のプレーヤーに支障を与えない限り一緒に競技しても良いです。

H. グループは 5 人を超えてはならず、可能な限り 4 人に制限するべきです。チームプレーでは、参加するチームの規模やチーム数が奇数の場合、グループは 5 組を超えても良いです。

I. ~~1 ラウンドで全員が一緒に競技できる人数を超える参加者がいる場合、参加者全体を複数のセクションやプールに分割することができます。同じ部門内のプレーヤーは、競技中に全く同じレイアウトで競技する必要があります。~~

J. ~~セクションごとに異なる条件がプレーに影響を与える場合、トーナメントディレクターは進出者を決定するためにセクション分けの手続きを使用することを検討することができます。その場合、進出するプレーヤーは各セクションからスコアに基づいて比例配分で選ばれ、そのスコアは次のラウンドに持ち越されません。~~

K. 第 1 ラウンドの報道向け特別グループは、ビデオ撮影が目的であり、かつグループ内の各プレーヤーおよび PDGA 大会支援責任者の事前承認がある場合に限り許可されます。

L. ゴーストグループとは、すでに別のグループが使用している開始ホールに割り当てられる第二のグループを指す名称です。ゴーストグループは、洪水や垂れ下がった電線など、トーナメントディレクターの制御外の状況によってホールが予期せず使用不可能になった場合などの緊急事態を解決するためにのみ使用されます。

*¹¹ 例えば 205 名が参加した 2024 年プロ世界選手権 (Pro Worlds) の MPO 部門は、プレーヤーレーティング 1010 点以上を A プールに 1009 点以下を B プールに振り分け、New London と Ivy Hill の 2 つのコースを、プールごとに分かれてラウンドしました。全てのプールが 2 ラウンドを競技した時点で、一旦総合順位を付け、順位の上位半分を A プールに、下位半分を B プールに振り分け直して、第 3 および第 4 ラウンドを競技しました。

1. ゴーストグループは、第1ラウンドのグループ分け(本1.06.B参照)および後続のラウンド(本1.06.D参照)の両方で、常にそのホールの2番目にティーオフします。
 2. ゴーストグループは、コースの流れや競技進行に与える影響を最小限に抑えるため、より長く難しいホールの後の、より短いホールからスタートするべきです。
- M. ティータイムが設定されている順次スタート方式の大会では、トーナメントディレクターは、指定された部門の1番目のティータイムの少なくとも12時間前、またはその部門の直前のラウンドのプレー終了後1時間以内のいずれか遅い方までに、PDGAの大会ページにすべてのプレーヤーのティータイムを掲載しなければなりません。

1.07 競技の中断

PDGA公認大会では、すべての参加者の安全が、最も重要です。TDは、(嵐や雷がその地域に接近していることを示す)雷探知機やオンラインの天気図など、利用可能なすべてのリソースを活用して、プレーヤー、スタッフ、および観客にとって危険な状況になる前に競技を中断するよう強く推奨されます(PDGA大会中の一時中断と中止の指針参照)。

- A. 雷、豪雨、またはその他の危険な状況が発生し、競技継続が不可能または危険であると判断された場合、トーナメントディレクターの判断で、大会を中断すべきです。競技中断の合図は、競技開始の合図と同様に行いますが、短い音を3回鳴らします。この合図は少なくとも1分に一度繰り返されるべきであり、トーナメントディレクターは、すべてのグループが合図を聞き取れるよう必要な措置を講じるべきです。
 1. 競技中断の合図は、すべてのプレーヤーに競技が中断されたことを知らせる合図です。
 2. 競技中断の合図は、トーナメントディレクターまたは指名されたトーナメントオフィシャルが、すべてのプレーヤーに周知できる手段で、出さなければなりません。
 3. ホーンを使用する場合、その合図は3回の音で知らせます。
 4. 60秒後に、競技中断の合図を再度出さなければなりません。
- B. プレーヤーはただちに競技を中断し、グループ各メンバーのライをマークしてください。おおよそのライを示すためには、自然物で十分です。その後プレーヤーは避難してください。必要に応じて、プレーヤーは最初のティーエリア、クラブハウス、大会本部、またはトーナメントディレクターが指定した場所に移動してください。中断の合図の後、最低でも30分間は競技が中断されます。
- C. プレーヤーは、ラウンドを中断した際に設置した、おおよそのライから競技を再開します。おおよそのライとは、グループの多数決によって決められたライを指します。
- D. トーナメントディレクターは、中断の合図から30分経過した後、気象条件を判断し、プレーヤーがプレー再開のために戻る時間を決めるか、さもなければその中断を延長します。
- E. 競技再開は、ラウンド開始時と同じ合図を使用して行われます。2回の短い音からなる2分前の合図があり、その2分後にラウンドの再開を示す1回の長い音が鳴らされます。
- F. 状況が改善しない場合や、予想された終了時刻よりも早く日が暮れそうになる場合は、トーナメントディレクターの判断で、終了できなかったラウンドの残りを当該大会の日程範囲内で後日に延期することができます(PDGA大会中の一時中断と中止の指針参照)。
- G. ラウンドが再開されると、終了していないラウンドのスコアは、そのまま当該ラウンドが終了するまで引き継がれます。

- H. 中断の合図が出される前に競技を中断したプレーヤーは、早すぎる中断であったという証拠がある場合、2投のペナルティースローが与えられます。また、正式な競技中断の通知後に競技を続けたプレーヤーは、当該プレーヤーが中断を認識していたという証拠がある場合、2投のペナルティースローが与えられます。
- I. トーナメントディレクターは、大会のすべてのラウンドが予定通りに終了するよう最善を尽くします。
1. 予定した予選ラウンドの合計が3ラウンド以下の場合、すべてのプレーヤーが最低1ラウンドを終了しなければ、その大会は公式なものとは見なされません。
 2. 予定した予選ラウンドの合計が4ラウンド以上の場合、すべてのプレーヤーが最低2ラウンドを終了しなければ、その大会は公式なものとは見なされません。
 3. 以上の条件が満たされない場合、大会の日程を再調整するべきです。再調整が不可能な場合や、プレーヤーが参加できない場合は、プレーヤーパック、PDGA、およびその他の関連する大会費用を差し引いた全額が返金されます。
- J. 中断したすべてのラウンドは、その終了が不可能となる状況が発生しない限り、最後まで行われるべきです。もしそうした状況が発生した時は、必要なラウンドの要件が満たされている限り、最後に終了したラウンドの結果が最終的な結果となります (PDGA 大会中の一時中断と中止の指針参照)。
- K. 中断したラウンドを終了させることは、その後のラウンドよりも優先されるため、中断したラウンドを終了させるために、その後のラウンドを中止にすべきです。

1.08 プレーヤー出場枠の削減 (足切り)

- A. トーナメントディレクターの裁量で、準決勝または決勝に向けてプレーヤー出場枠を削減 (足切り) することができますが、そのためには当該大会のプレーヤー登録が開始される前に告知されている必要があります。唯一の例外は、PDGA 大会中の一時中断と中止の指針が発動され、大会を終了するために必要とされる場合です。
- B. トーナメントディレクターによって事前に告知されていない限り、準決勝または決勝進出にかけて足切りが同点の場合、同点決勝の順序を使用して決着を付けます (1.09 参照)。
- C. 賞金支払い対象者が全員支払いを受けられるようにするため、足切りラインは賞金支払いライン以上に設定する必要があります。同点により賞金支払いライン以下のプレーヤーが足切りを通過した場合でも、賞金支払い対象の順位に同点以上でとどまっているプレーヤーのみが支払いを受けることができます。唯一の例外は、PDGA 大会中の一時中断と中止の指針が発動されて大会を終了する場合、または 6.03.F に記載されている場合です。
- D. 準決勝または決勝へ出場する資格のあるプレーヤーがその出場を辞退したとき、その出場資格で最下位に終わると同等の順位と賞金または賞品を受け取ります。
- E. 足切りされたプレーヤーは、すべての大会ラウンドを終了したことになります。これらのプレーヤー間で行われるさらなる競技は公式なものではなく、また報告されるべきでもなく、ましてや公開された結果に影響を与えるべきではありません (1.09.E も参照)。

1.09 スコアの同点

- A. あるラウンドが終わり新たなラウンドを開始するにあたってグループを再構成する時、同点のプレーヤーを区別する必要があります。直近のラウンドで最小スコアを記録したプレーヤーが、グループ再構成の際、最も上位の順位を得ます。直近のラウンド全てを遡っても最小スコアが同点の時は、PDGA 会員番号の低い方のプ

プレーヤーが、同点のプレーヤーの中で上位の順位を得ます。さらには PDGA 会員番号を持たないプレーヤー同士の同点では、姓のアルファベット順で順位を決めます。1.06.E に基づいてグループを並べ替える際、順位の同点は、次のプレーヤーが合計スコアで上位にいると見なして順位分けします：

1. まず、直近のラウンドでスコアが低いプレーヤー；
2. 次に、大会を通してラウンドスコアが同じプレーヤー同士の順位は、PDGA 番号が小さい方のプレーヤー (PDGA 番号を持たないプレーヤーはこの順位分けでは不利となります)；
3. 最後に、PDGA 番号を持たないプレーヤー同士の順位は、姓のアルファベット順で先に来るプレーヤー。

B. プレーオフ：下記 1.09.D に記載されている場合を除き、すべての部門において、最終的に同点 1 位となった場合は、サドンデスもしくはアグリゲートのどちらかのプレーオフにより優勝者を決定しなければなりません。出場枠を削減する際の同点も、サドンデス上記方法で決着をつける必要があります。いかなる状況においても、優勝者の同点決勝として、ホットラウンド*12やヘッド・トゥ・ヘッド*13のスコアなどその他の方法を、使用するべきではありません。ディスクゴルフ公式規則および競技マニュアルはプレーオフ中にも適用されますが、その一連のスローはプレーヤーのスコアに加算されず、1 位以外の順位の決定には影響を与えません。

1. サドンデスプレーは、ホールごとに最小スコアを記録したプレーヤー (たち) が次のホールへ進み、それ以外のプレーヤーは全て脱落するプレーオフ形式です。あるホールでただ一人のプレーヤーが最小スコアを記録した時、同プレーヤーが同点決勝に勝ち、そのサドンデスプレーは終了します。サドンデスプレー中もディスクゴルフ公式規則と本競技マニュアルが適用されますが、その一連のスローはプレーヤーのスコアに加算されず、1 位以外の順位の決定には影響を与えません。
2. 合計スコアプレーオフアグリゲート*14は、TD によって発表された 6 ホール以下の一連のホールを競技する形式のサドンデスプレーオフ形式です。この形式では、すべてのホールの合計スコアが最も低いプレーヤーが、そのプレーオフに勝利します。合計スコアアグリゲートプレーオフの後に同点となったプレーヤーは、同じ一連のホールを使って標準的なサドンデスプレーに進みます。ただし、TD が別の一連のホールを発表している場合は、それに従います。
3. 合計スコアプレーオフを含むサドンデスプレープレーオフは、可能な限り直前のラウンドと同じコースおよびレイアウトで、1 番ホールから開始しなければなりません。ただし、大会開始前にトーナメントディレクターによって異なるコース、ホール、または一連のホールが指定されている場合を除きます。
4. サドンデスプレープレーオフは、直前のラウンドと同じ試合形式 (例えば、ディスクゴルフ公式規則に記載されているメダルプレー*15、その附則 Aに記載されているマッチプレー、またはその附則 Bに記載されているチームプレー) を使用しなければなりません。ただし、大会開始前にトーナメントディレクターによって別の試合形式が指定されている場合を除きます。なおチームプレーにおけるそれぞれのチームは、本節の趣旨に従い一人のプレーヤーとみなして下さい。専ら個人プレーで行われた大会の同点決勝をチームプレーで行ったり、専らチームプレーで行われた大会の同点決勝を個人プレーで行ったりする、どんなサドンデス形式プレーオフも、正当な競技上の理由が必要であり、大会開始前に PDGA 大会支援責任者の承認を得なければなりません。
5. サドンデスプレープレーオフ 1 番目のホールにおいて、プレーヤーがティーオフする順番は、無作為な手段 (例えばトランプカードや帽子に入れた番号を引いたり等) によって決定されなければなりません。

*12 もっとも良いラウンドのスコア

*13 同じグループまたはマッチプレーで直接対決した際のスコア

*14 合計スコアプレーオフの語源は aggregate playoff です。aggregate には、総得点、総計、合計の意味が含まれています。

*15 例えば 18 ホールの総スコアで競い合う試合形式の呼称です、ストロークプレーとも言い、マッチプレーの対局がメダルプレー/ストロークプレーです

6. サドンデスプレー中にスコアの同点が発生した場合、次のホールのティーの順番は、直前に終了したホールで用いられた順番から回転します。つまり前のホールで最初にティーを開始したプレーヤーは次のホールでは最後にティーを開始し、2 番目にティーを開始したプレーヤーが最初にティーを開始します (以下同様)。
 7. 合計スコアアグリゲートプレーオフ中のティーの順番は、802.02 に記載されている方法に従って回転します。
 8. 合計スコアアグリゲートプレーオフが終了した時点で 2 人以上のプレーヤーがまだ同点の場合は、ティーの順番は以下の通り回転します:
 - a. サドンデスプレーの最初のホールでティーの順番を決めるには、802.02 プレーの順番に記載されている方法に従います; そして
 - b. サドンデスプレーが続くホールでは、本 1.09.B.6 に記載されている方法に従います。
 9. プレーヤーはサドンデスプレープレーオフへの参加を辞退することができます。辞退したプレーヤーの順位と賞金または賞品は、同点のプレーヤー間で実施される準決勝や決勝に参加しない場合と同じ扱いで順位が決定されます (1.08.D 参照)。
- C. 1 位の賞金または賞品は、その部門の勝者に授与され、大会の結果に記載されなければなりません。同点 1 位のプレーヤー間で賞金や賞品を均等に分割することは、本 1.09.D に記載されている場合を除き、認められません。
- D. 1 位の同点決勝の要件に対する例外:
1. フレックススタート形式の大会^{*16}で、同点 1 位のプレーヤーが既に大会を離れている場合。
 2. 悪天候などの危険な状況により大会を終了する必要がある、予定された最終競技日に大会を終了させる時間が残っていない、または同点 1 位に決着を付ける時間がない場合の、同点 1 位。どんな状況下でも、プレーヤーに、規定の最終競技日の翌日以降に大会を終了させるために戻ってくることを期待したり、要求したりするべきではありません (PDGA 大会中の一時中断と中止の指針参照)。
 3. サドンデスプレーオフが規定通りに予定された競技最終日に開催できない場合、同点 1 位の状態はそのまま残り、プレーヤーは共同優勝者として宣言され、それぞれの順位の賞金や賞品は該当するプレーヤー間で分割されます。例えば、2 人のプレーヤーが同点 1 位の場合、1 位と 2 位の賞金や賞品を分け合います。
- E. 1 位以外の順位での最終的な同点は、公式に同点として記録されます。(1 位を除く) 同点のプレーヤーへの賞金配分は、同点のプレーヤーが占める順位の賞金を総額し、その同点のプレーヤーの人数で割ることで決定されます。トロフィーの配分については、サドンデスプレープレーオフやトーナメントディレクターが決定したディスクゴルフに関連する技術種目によって、決定される場合がありますが、これはあくまでトロフィーを授与する目的のみです。プレーヤーは公式結果においては、同点として記録されなければなりません。

1.10 賞品の配布

- A. PDGA 公認大会のプロ部門で賞金を受け取るプレーヤー (リーグを除く、1.14.C.2 参照) は、そのプレーヤーを追跡できる様に大会開始前に PDGA 会員番号を取得している必要があります (大会登録後に PDGA 会員番号

^{*16} フレックススタート形式の大会とは、ディスクゴルフの大会形式の一つで、プレーヤーが自分の開始時間 (ティータイム) を比較的自由に選ぶことができる形式の大会です。すべての選手が同時にスタートする「ショットガンスタート」や、順次スタートする「ティータイム形式」と異なり、フレックススタートでは、参加者が指定された時間枠内で自由にスタート時間を選べるため、より柔軟なスケジュールで競技が可能です。この形式は、プレーヤーのスケジュールに合わせて競技できるため、平日や仕事後などの参加者にも対応しやすいという利点があります。しかし、すべての参加者が同じ時間に競技するわけではないため、全員が終了するまで結果が確定しないという特徴もあります。

号を取得したプレーヤーは、大会開始前に TD に通知しなければなりません)。PDGA 会員番号を持たないプレーヤーはトロフィーのみ受け取ることができ、そのプレーヤーの順位に支払われるはずの賞金は、同プレーヤーの順位よりも下の順位に移動し、結果的に追加の順位にも賞金が支払われることとなります。

- B. プロ部門で競技するアマチュア登録の会員 (2.05.C 参照) は、A ティア以上の公認大会において、賞金の代わりに商品を受け取ることができません。ただし、(トロフィーが用意されている場合は) 最終順位に応じたトロフィーを受け取ることが可能です。その順位に対する賞金は、その次の順位に移動し、結果的に追加の順位にも賞金が支払われることとなります。B ティア以下の大会でアマチュアがプロ部門で競技する場合、トーナメントディレクターの裁量により、賞金の代わりに商品を受け取ることができます。そうでない場合は、賞金は次の順位に移動し、結果的に追加の順位にも賞金が支払われます。これはリーグには適用されません (1.14.C.3 参照)。
- C. ティア階級ごとに要求される追加賞金^{*17}は、各部門がその大会のプロ部門全体に対して支払った参加料の割合に基づいて、すべてのプロ部門に配分されなければなりません。最低限必要な追加賞金を超える額については、TD の裁量で配分することができます。
- D. 2 ラウンド以上実施する大会では、最終ラウンドの開始前に (すべての追加賞金を含む) 賞金額を掲示する必要があります。
- E. プレーヤーが辞退した賞品 (現金または商品) は、次の順位のプレーヤーに繰り下げて渡されなければなりません (例: 3 位の選手が賞品を辞退した場合、4 位の選手が 3 位の賞品を受け取り、5 位の選手が 4 位の賞品を受け取る、など)。部門内のすべてのプレーヤーが賞品を辞退した場合に限り、大会はその賞品を保留することが許されます。ただし、その賞品がすべての順位に繰り下げて渡された後に限ります。
- F. PDGA の大会では、スキズマッチ (およびその他の類似形式)^{*18}の使用が許可されていますが、そのスコアはプレーヤーの大会全体の順位を決定するために使用されず、賞金もプレーヤーの獲得額には含まれません。
- G. プレーヤーが獲得したすべての賞品は、大会の結果が集計および確認された後、大会終了時に配布されます。
1. トーナメントディレクターは、裁量により賞品を早めに授与することができます。
 2. 正式な賞品の授与前に会場を離れたプレーヤーは、自分の賞金を放棄するわけではありませんが、賞金の受け取りを手配するためにできるだけ早く TD に連絡する責任があり、また関連する送料も自己負担となります。
 3. TD がプロの賞金を (PayPal などの) 電子決済で支払う場合、その賞金は大会終了後 2 営業日以内に支払わなければなりません。電子的な支払いを受け取る手段がないプレーヤーには、現金または小切手で賞金を支払わなければなりません。
 4. TD がアマチュアの賞品として商品券を使用する場合、それらは大会中に使用可能であるか、またはその後にオンラインで引き換え可能でなければなりません。TD は事前登録資料において賞品の取り扱い方法を明記しなければなりません。
 5. 大会終了後 30 日以内に、TD の責任ではない理由で (現金、トロフィーまたは商品などの) 賞品が請求されない場合、プレーヤーはそれを放棄したものとみなされます。TD は、プレーヤーに連絡を取る、発送を申し出をするなどして、賞金を提供するための合理的な努力を行わなければなりません。ギフト券、ギフトカード、ギフトコード、または同様の賞品は、プレーヤーがそれを受け取った時点で請求されたとみなされ、この期限はそれらの引き換えには適用されません。

^{*17} 5.04.A.4 参照。

^{*18} スキズマッチとは、ホールごとに賞金やポイントを掛け、勝ったプレーヤーが総取りする試合形式の一つ。

1.11 オフィシャル

- A. 認定オフィシャルになるためには、PDGA の有効会員であり、PDGA 認定規則オフィシャル試験に合格し、PDGA にオフィシャルとして登録される必要があります。**ディスクゴルフ公式規則**に大幅な変更があった場合、PDGA 理事会は、認定オフィシャルの資格を維持するために、最新の試験に合格することを求める場合があります。
- B. トーナメントディレクター (およびアシスタント TD) が、PDGA 大会の認可を得て運営するためには、有効な認定オフィシャル資格が必要です。
- C. 試験は、**ディスクゴルフ公式規則**と本競技マニュアルに基づいて行われます。
- D. 認定オフィシャルであっても、PDGA 大会で判定を行うことができるトーナメントオフィシャルであることを意味しません (1.12.A 参照)。

1.12 トーナメントオフィシャル

- A. 以下に挙げる者のみが、対象とする大会のトーナメントオフィシャルです:
 - 1. トーナメントディレクター (**801.02.F** 参照); および
 - 2. トーナメントディレクターによって任命された認定オフィシャル (1.11.A で定義); またはおよび
 - 3. PDGA 競技責任者によって任命された PDGA 監督官^{*19}。

のみが、対象とする大会のトーナメントオフィシャルとなります。
- B. PDGA 公認大会では、規則に基づきプレーヤーや競技グループが行った判断を超える裁定を行えるのは、トーナメントオフィシャルのみです。
- C. 観客はトーナメントオフィシャルではなく、判定を行うことはできません。大会に参加しているプレーヤーで、トーナメントオフィシャルに任命されておらず、かつそのラウンドで実際に競技していない (すでに終了したか、まだ開始していない) プレーヤーは観客と見なされます。
- D. トーナメントオフィシャルはそれぞれ、大会またはコースの規則、**ディスクゴルフ公式規則**、および本 PDGA 競技マニュアルの資料を常に携帯していなければなりません。資料は印刷物でもデジタル式でも構いません。
- E. トーナメントオフィシャルが大会に出場する場合、規則で認められた競技グループの一員として判定する場合を除き、自身が所属する部門で判定を行うことはできません。
- F. トーナメントオフィシャルの判定は、競技グループの判定に優先しますが、異議申し立ては、トーナメントディレクターまたはトーナメントディレクターが任命した主任オフィシャルに対して行うことができます。
- G. トーナメントディレクターは、特定の探索補助目的のためボランティアをスポッターとして任命することができます。ただし、スポッターの判定はグループの判定に優先しません。一般的に、トーナメントスポッター (**801.02.H** 参照) の判定は、グループの判定に優先しません。ただし、トーナメントディレクターは、認定オフィシャルであるスポッターに対して、ディスクが最後にインバウンズだった位置の判定など、特定の種類の判定において限定的にトーナメントオフィシャルとしての権限を与えることができます。

^{*19} PDGA 競技責任者 (PDGA Director of Competition) は、競技の公正さや品質を維持するために重要な役割を果たしており、競技に関する全体的な戦略と方針を指導する責任を負っています。PDGA 監督官 (PDGA Marshal) は、PDGA が主催または認定する大会における規則の執行と競技の公正な進行を確保します。

H. ビデオやその他のメディアによる証拠は、違反の判定を行う目的で使用することはできません。そのような証拠は、(3.03 で記載された通り) プレーヤーの不正行為を記録する目的でのみ使用できます。プレーヤーの不正行為に関する証拠は、PDGA 懲戒委員会によっていつでも査定されます。写真やビデオの証拠は、以下の目的でのみトーナメントディレクターまたはトーナメントオフィシャルが使用することができます:

1. 802.04.A に基づくティーエリアの指示、804.01 に基づく経路の規制、806 に基づく区域の規制、もしくはドロップゾーンに関するコース設定の意図を明確にするため*²⁰。
2. (3.03 の通り) プレーヤーの不正行為に関連する判定を行うため。この証拠は、不正行為を目撃したその場にいた誰からでも提供される可能性があります。また、プレーヤーの不正行為に関する証拠は、PDGA 懲戒委員会がいつでも評価することができます。

1.13 若年者の安全

- A. PDGA 公認の大会中は、子供の責任は親または保護者にあります。PDGA スタッフや大会スタッフは、大会に参加するプレーヤーや観客などの子供に対して責任を負いません。親または保護者は、スコア記録エリア、クラブハウス、その他全ての競技会場、またはそれら周辺に、子供を付き添いなしで放置してはいけません。競技中のグループに同伴するすべての 13 歳未満の子供は、同行するグループの一員ではなくかつキャディーでもない成人によって保護される必要があります。
- B. 大会のラウンド中の、12 歳以下、10 歳以下、8 歳以下そして 6 歳以下の各ジュニア部門のプレーヤーは、親または保護者の同伴が必要です。さらに、すべての 13 歳未満のプレーヤーは、所属部門に関係なく親または保護者の同伴が必要です。ラウンド開始前にすべての親または保護者が同意した場合、1 人の親または保護者が同じグループ内の複数のジュニアプレーヤーの責任を負うことができます。18 歳以下および 15 歳以下それぞれのジュニア部門のプレーヤーは、大会のラウンド中に親または保護者が同伴しても良いです。
- C. PDGA 公認大会のラウンド中に、ジュニア部門のプレーヤーに同伴する親または保護者は:
1. ジュニアプレーヤーのディスク選択、スロー選択、規則の解釈、スコアの記録を支援する、キャディーの役割を引き受けることができます。
 2. フットフォールトや礼儀違反などの判定を下したり、その判定を支持したりすることはできません。
 3. 同行するグループのすべてのジュニアプレーヤーに、前向きに元気づける行動を示すことで、より良きスポーツマンシップを奨励しなければなりません。
 4. すべてのジュニアプレーヤーの感情的および身体的な健全さを、個人的な勝利への欲求よりも優先しなければなりません。
 5. 暴力的なまたは不適切な言葉の使用を、控えなければなりません。
 6. 薬物、アルコール、またはタバコの使用を、控えなければなりません。
- D. 本 1.13 項に記載されている親または保護者の責任を守らなかった場合、そのジュニアプレーヤーの失格、もしくは問題を引き起こしたプレーヤー、キャディーまたは保護者の退場に繋がります。退場させられた保護者の同意を得て、他の保護者が志願してその役割を引き受ける場合、13 歳未満のジュニアプレーヤーは引き続き競技することができます。

*²⁰ 例えばプレーヤーが写真やビデオを撮影し、それを TD に送信して、コース設定の意図を確認できます。「5 番ホールのこの小川のそばに引かれた白いラインは OB ラインですか?」というような質問が可能です。

E. PDGA は、トーナメントディレクターが大会のスケジュールを作成する際に、最も若い年齢層である 8 歳以下および 6 歳以下の全てのジュニアプレーヤーが 1 日に 18 ホールを超えて競技しないように調整することを強く推奨します。加えて、TD はコースの長さや負担の大きさに応じて、10 歳以下のジュニア部門における 1 日のプレー量を制限するかどうかを慎重に判断すべきです。

F. 米国およびカナダ以外の大会の指針に関しては、[国際プログラムガイド](#)を参照してください。

1.14 リーグ

A. PDGA リーグは、PDGA 公認大会の中で最も低いティアに位置付けられます。リーグは単一の競技大会ではなく、毎週同じ曜日に 6~10 週間連続して行われるラウンドが特徴です (例: 8 週連続の月曜日、または 10 週連続の金曜日)。天候やその他のやむを得ない事情により、PDGA スタッフの承認を得た場合に限り、1 週間の休止が許可されることがあります。

B. 同じコースで最大 2 つのレイアウトを 1 回のリーグラウンドで使用できますが、週ごとにレイアウトやコースを変更することができます。

C. PDGA リーグ戦には、[ディスクゴルフ公式規則](#)と本競技マニュアルが適用されますが、以下の例外があります:

1. 失効会員および非会員は、リーグ戦に参加する際に一時会員料金を支払う必要がありません ([1.01.B.2](#) 参照)。
2. プレーヤーは、PDGA 会員番号を持っていなくても、賞金を獲得することができます ([1.10.A](#) 参照)。
3. アマチュアプレーヤーは、アマチュア資格に影響を与えることなく、賞金を受け取ることができます ([2.02.G](#) 参照)。
4. 現地の法律や大会会場の規則が許す場合、合法的な年齢に達しているプレーヤーは、試合開始 2 分前の合図からスコアカードを提出するまでの間にアルコール飲料を露出させたり飲んだりすることができます ([3.03.B.5](#) 参照)。ただし、プレーヤーは依然として過度に飲酒したり、公然と酩酊状態にいることは許されません ([3.03.B.6](#) 参照)。
5. グループに同行する 13 歳未満の子供は、競技中のグループの成人が保護監督しても良いです ([1.13.A](#) を参照)。競技中のグループに同行する 13 歳未満の子供には、[812 礼儀](#)および [3.03](#) の規定が適用され、その子供が犯した違反に対する罰則は保護監督しているプレーヤーに適用されます。
6. [1.06.A](#) および [B](#) の規定はリーグには適用されません。

セクション 2: 部門の参加資格

2.01 部門種別

- A. オープン部門には、レーティングの上限や年齢要件がありません。ただし、メジャー大会やエリートシリーズ大会では、レーティングの下限が設けられる場合があります (4.02 参照)。もしくは、アマチュア登録であることや「プロがアマとして競技する」基準を満たすことが求められる場合もあります (2.05.A 参照)。オープン部門には、以下の部門があります:
1. 混合プロオープン (MPO: Mixed Pro Open);
 2. 女子プロオープン (FPO: Women' s Pro Open);
 3. ゴールド (RPA: Gold);
 4. 混合アマチュア 1 (MA1: Mixed Amateur 1);
 5. 女子アマチュア 1 (FA1: Women' s Amateur 1)。
- B. レーティングを基準にする部門にはレーティングの上限が設定されており、高いレーティングを持つプレーヤーがその部門で競技することを防ぐ仕組みになっています。レーティング基準の部門には、以下の部門があります:
1. ブルー (RAH: Blue);
 2. 混合アマチュア 2 (MA2: Mixed Amateur 2);
 3. 女子アマチュア 2 (FA2: Women' s Amateur 2);
 4. ホワイト (RAD: White);
 5. 混合アマチュア 3 (MA3: Mixed Amateur 3);
 6. 女子アマチュア 3 (FA3: Women' s Amateur 3);
 7. レッド (RAE: Red);
 8. 混合アマチュア 4 (MA4: Mixed Amateur 4);
 9. 女子アマチュア 4 (FA4: Women' s Amateur 4);
 10. グリーン (RAF: Green);
 11. パープル (RAG: Purple)。
- C. 性別基準の部門とは、**性別に基づく部門の参加資格に関する PDGA 方針**に従って参加資格が決定される部門を指します。“女子 (Women' s)” や “少女 (Girls)” と表記された部門、または部門コードの接頭辞が “FP”、 “FA”、または “FJ” となっている部門は、性別基準の部門に該当します。
- D. 年齢基準の部門とは、プレーヤーの出生年に基づいて参加資格が決定される部門を指します。例えば、ある年に 40 歳になるプレーヤーは、その年の間、参加資格上 40 歳と見なされます。“マスターズ (Masters)” や “ジュニア (Juniors)” と表記された部門、または部門コードが “08” や “65” のように二桁の年齢で終わる部門は、年齢基準の部門に該当します。

2.02 参加資格

- A. プレーヤーは、会員資格、(プロ/アマの)登録資格、性別、年齢、またはプレーヤーレーティングにより、資格のない部門に参加することはできません。**部門、レーティング、ポイントファクター**の表を参照してください。
- B. プレーヤーは、自身が出場資格のある部門を把握する責任があります。資格のない部門に参加した場合、大会からの失格や PDGA 大会への出場停止処分を受ける可能性があります (参加部門の例外については 2.03 を

参照)。

- C. 登録締め切り後、プレーヤーは自分の部門を変更することを要求できません。ただし、その部門に3人以下しかいない場合は例外です。プレーヤーは競技開始前にこの要求をする必要があります。TDは、その要求を自己の裁量で承認または拒否することができます。
- D. 大会を開始した後に、プレーヤーが資格の無い部門に参加していることを、トーナメントディレクターが気付いた場合、次のラウンドからそのプレーヤーを正しい部門に移動させることができます。ただし、両部門が同じレイアウトを採用している場合に限りです。そうでない場合、その大会からプレーヤーを退場させなければなりません。
- E. プレーヤーは、以下の場合を除いて、単一の大会で複数回競技することはできません。PDGA カレンダーに個別に記載された大会は、それぞれ別の大会と見なされます。リーグについては、1.14.C.7を参照してください。
- 異なる部門が異なる日に競技する場合、かつ;
 - その日程がPDGA カレンダーに個別のエントリーとして記載されている場合、かつ;
 - プレーヤーがPDGA カレンダーの個別のエントリーごとに1回のみ競技する場合。
- F. プレーヤーは、PDGA 公認大会に参加する際、自分の名前とPDGA 会員番号を正確に申告しなければなりません。匿名で参加したり、偽名を使用したりするプレーヤーは、大会から失格処分を受け、かつPDGA ツアーからの出場停止処分を受ける可能性があります。
- G. プロ部門で競技するプロ登録のプレーヤーは賞金を競いますが、アマ登録のプレーヤーがプロ部門で競技して賞金を受け取るためには、プロ登録プレーヤーになる必要があります。ただし、賞金を辞退し、(もしあれば)トロフィーだけを受け取ることでアマチュア資格を維持することもできます(1.10.Aおよび1.10.B参照)。なお、PDGA リーグで賞金を受け取ったアマ登録プレーヤーは、そのことによってプロ登録プレーヤーにはならず、アマチュア資格を失うこともありません(1.14.C.3参照)。
- H. アマ部門で競技するプレーヤーは、トロフィーおよび/または賞品を競います。
- I. 性別に基づく部門に参加する資格を持つプレーヤーは、希望すれば混合部門にも出場できますが、混合部門にのみ参加資格を持つプレーヤーは、性別に基づく部門には出場できません。
- J. アマ登録のプレーヤーは、年齢、性別、大会形式に基づいて適格なプロ部門に、出場することができます。
- K. PDGA のプロ登録会員は、特定の条件でのみアマ部門に出場できます(2.05参照)。
- L. トーナメントディレクターは、募集要項に記載することで、提供したい部門を制限することができます。ある部門が提供され、4人以上の適格なプレーヤーがその部門に登録された場合、その部門は必ず開催されなければなりません。登録締切時に4人以上の適格なプレーヤーがいない部門を開催するか否かは、トーナメントディレクターの裁量に委ねられます(1.03.H参照)。そうでなければ、参加者の少ない部門(1.02.C.2.c参照)を提供し、たとえ適格なプレーヤーが4人未満しかいない部門であっても、トーナメントディレクターはその部門の開催を強く奨励されます。
- ある部門が提供され、4人以上の適格なプレーヤーがその部門に登録された場合、その部門は必ず開催されなければなりません。
 - 1.02.C.2.cに規定される参加者の少ない部門が提供された場合、少なくとも1人のプレーヤーが登録すれば、その部門を開催しなければなりません。

3. 上記以外のすべてにおいて、部門を開催するかどうかの判断はトーナメントディレクターの裁量に委ねられます (その際の返金の仕方に関しては 1.03.H を参照してください)。

M. PDGA 会員は、有効会員か失効会員にかかわらず、トーナメントディレクターが提供するどの部門でも、自分が出場資格を持つ提供された部門であればどの部門にも参加することが認められますなければなりません。過去の成績に基づいてプレイヤーに部門の昇格を強制するローカル規則は無効であり、PDGA 公認大会において PDGA 会員には適用されません。

N. PDGA 会員番号を持たないプレイヤーについては、トーナメントディレクターがそのプレイヤーの実績や能力に基づいてプレイヤーレーティングを推定することができます。

1. プレイヤーがレーティングを基準にする部門 (2.01.B 参照) に登録した場合、トーナメントディレクターは推定したプレイヤーレーティングを使用して、適切なレーティング基準の部門または MA1 または FA1 に、そのプレイヤーを割り当てることができます。

2. プレイヤーが自分の資格を満たすオープン部門 (2.01.A 参照) または年齢基準の部門 (2.01.D 参照) に登録した場合、そのプレイヤーは PDGA 会員と同様に扱われます (2.02.M 参照)。

3. 2.02.N.1 に基づいてトーナメントディレクターによって部門に割り当てられたプレイヤーが、プレーに先立って PDGA 会員資格を取得した場合、そのプレイヤーは 2.02.M に基づき、自身の資格に合ったレーティング基準の部門に移動して競技することができます。

2.03 参加部門の例外

A. ある大会において、プレイヤーは以下の場合に限り、通常は参加資格のないレーティングに基づく部門で競技することができます:

1. 当該大会の当該部門に登録されていた; かつ
2. 登録時点で当該部門の参加資格を有していた; かつ
3. 当該大会の競技開始から 2 週間前以降に更新されたレーティングにより、当該部門の参加資格を失った; かつ
4. トーナメントディレクターが承認した; かつ
5. トーナメントディレクターが PDGA 大会支援責任者の承認を得た時。

B. あるポイントシリーズの大会において、プレイヤーは上記 2.03.A の要件に基づき、または以下の場合に限り、通常は参加資格のないレーティングに基づく部門で競技することができます:

1. シリーズディレクターが、PDGA 大会支援責任者からこの例外を認める事前承認を得ている; かつ
2. シリーズ全体を通してプレイヤーが当該部門に留まることを、対象とするシリーズが許可している; かつ
3. プレイヤーが対象とするシリーズ期間中に一度も上位の部門で競技していない; かつ
4. プレイヤーのレーティングが、当該部門のレーティングの上限を 20 ポイント以上超えていないこと。

C. 上記 2.03.A および 2.03.B のいかなる内容も、アマチュア部門で競技するプロ登録のプレイヤーには適用されません。

D. トーナメントディレクターは、PDGA 公認大会における出場禁止規定に基づき、本来参加資格を有するプレイヤーを部門から除外することができます。

E. 旧 A. プレーヤーは、以下の条件を満たす場合に限り、本来は参加資格のないレーティングに基づく部門に参加することができます:

1. 当該大会前に PDGA の大会支援責任者から承認を受けた場合。
2. レーティングの更新により部門の参加資格を失ったプレーヤーは、その更新後 2 週間以内であれば、該当する大会に事前登録している場合に限り、トーナメントディレクターの裁量により参加することができます。
3. 該当するポイントシリーズに参加している場合 (2.03.B 参照)。

F. 旧 B. プレーヤーは、ポイントシリーズの一環として、本来は参加資格のないレーティングに基づく部門に参加することが認められる場合があります。そのためには以下の条件を満たす必要があります:

1. シリーズディレクターが PDGA に連絡を取り、PDGA 大会支援責任者の事前承認を受けていること。
2. そのシリーズが、プレーヤーがシリーズ全体を通じて同じ部門に留まることを許可していること。
3. プレーヤーがシリーズ中に一度も上位の部門で競技していないこと。
4. プレーヤーのレーティングが、参加を希望する部門のレーティングの上限を 20 ポイント以上超えていないこと。

2.04 プロフェッショナル/アマチュアの登録変更

A. プロフェッショナルからアマチュアへ

1. PDGA にプロフェッショナルとして登録されているプレーヤーは、PDGA 会員資格部長または PDGA 大会支援責任者にアマチュアへの登録変更を申請することができます。
2. 登録変更を希望するプレーヤーは、**プロからアマへの登録変更の要件**^{*21}のすべて要件を満たさなければなりません。

B. アマチュアからプロフェッショナルへ

1. アマチュアがプロフェッショナルに登録変更したい場合、PDGA 会員資格マネージャーに連絡することで登録変更できます。
2. アマチュアがプロ部門で競技して賞金を受け取ると、自動的にプロフェッショナルに登録変更されます (1.10.A および 1.10.B 参照)。これはリーグには適用されません (1.14.C.3 参照)。
3. エースプール^{*22}、トップオブザカード・ラウンド賞^{*23}、ニアピンコンテストなどの副次的なコンテストで賞金を受け取っても、プレーヤーがアマチュア資格を放棄することにはなりません。

^{*21} **プロからアマへの登録変更の要件**の概要は以下の通り:1. 過去 1 年間にプロ部門で賞金を受け取っていないこと、2. 過去 5 年間にプロからアマへの登録変更を受けていないこと、3. 現在の年齢に応じた PDGA レーティングが特定の基準値以下であること。さらに要件 1 と 2 を満たしていても要件 3 を満たしていないプレーヤーは、恒久的な怪我や状態による医療免除を申請することができます。(2024/3/3 版より)

^{*22} **エースプール**とは、エースを達成したプレーヤーに対して授与される賞金や賞品を指します。参加者は事前にエースプールへの参加費を支払い、そのエースプールに加入することで、エースを達成した際に賞金を獲得することができます。例えば、参加者が全員 10 ドルずつエースプールに拠出し、大会中に誰かがエースを達成すれば、そのエースを達成したプレーヤーがプールの賞金を受け取るようになります。もしエースを達成するプレーヤーがいなければ、プールの賞金は次の大会に持ち越されるか、参加者に返金される場合もあります。

^{*23} **トップオブザカード・ラウンド賞**: この賞は通常、そのラウンド内でスコアカードの上部に名前が記載されたプレーヤー、すなわちラウンドで最も優れたスコアを出したプレーヤーに与えられるものです。例えば、グループ内で誰が一番良いスコアを出したかを競う際に、そのグループで一番良い成績を取ったプレーヤーが「トップオブザカード」として認識されることがあります。この賞は通常、大会本来の賞とは別の、補助的なコンテストとして行われます。

2.05 アマ部門で競技するプロ/プロ部門で競技するアマ

- A. プロフェッショナルは、プレーヤーレーティング、年齢、性別に基づいて資格を満たす場合、A ティア、B ティア、C ティアの大会およびリーグで提供されるアマチュア部門に参加することができます。詳細は、**部門、レーティング、およびポイントファクター表**の「アマ部門で競技するプロ」セクションを参照してください。
- B. そのようなプレーヤーには、成績に応じてアマチュアポイントが付与されますが、それらのポイントはプロフェッショナルの年間表彰またはプロフェッショナル世界選手権への招待の資格には含まれません。
- C. プロ部門で競技するアマチュアプレーヤーには、成績に応じてプロフェッショナルポイントが付与されますが、それらのポイントはアマチュアの年間表彰またはアマチュア世界選手権への招待の資格には含まれません。

2.06 真のアマチュア

真のアマチュアは、PDGA が使用する呼称であり、アマチュアの大会または各大会のアマチュア部門において、商品を報酬として提供するのではなく、上位入賞者にトロフィーのみを授与することで、アマチュアスポーツの真の精神を促進するものです。代わりに、大会に参加するすべてのプレーヤーが、提供された大会の快適な環境によるトーナメント体験を通して平等な価値を受け取ることとなります (真のアマチュアのための指針参照)。

- A. 真のアマチュア (“トロフィーのみ”とも呼ばれる)は、A ティア以下のアマチュア大会や各大会のアマチュア部門において、商品を報酬として提供するのではなく、上位入賞者にトロフィーのみを授与することで、アマチュアスポーツの真の精神を促進するために、PDGA が定めた呼称です。
- B. 大会に参加するすべてのプレーヤーは、プレーヤーパックにより同等の価値を受け取ります。プレーヤーパックには、記念品や大会の快適な環境*24が含まれる場合があります。
 - 1. 対象とする部門のプレーヤーパックの合計した小売価値は、その部門のティアで決められた最低支払い額を満たすか、それを上回る必要があります。たとえば、6人が参加した部門のティアで決められた最低支払い額が240ドルの場合、各プレーヤーパックの価値は少なくとも40ドルでなければなりません。
 - 2. プレーヤーパックに含まれる品目の例を以下に挙げます (ただしこれらに限定はしません):
 - a. ディスクやミニディスクやタオルなどの、有形のディスクゴルフ用品
 - b. シャツ、帽子、アウターウェアなどの衣類
 - c. スナックや仕出し料理などの食品
 - d. PDGA のプレーヤーパックの価値に見合う妥当な品目文書の要求を満たすその他の品目。
- C. 各部門は、以下に示す最低数のトロフィーを授与しなければなりません。トーナメントディレクターは、裁量により最低数以上のトロフィーを提供することができます。トロフィーの準備および授与に関して、トーナメントディレクターは各部門が受け取るトロフィーの数を決定するための締切日を指定することができますが、その締切日は競技開始の2週間前を超えてはなりません。
 - 1. プレーヤーが1人の場合: トロフィーは不要。
 - 2. プレーヤーが2~4人の場合: 1位のみ。

*24 大会の快適な環境とは、真のアマチュア大会において各選手の大会体験を向上させるもので、例えば、パーティーや観光などの社会的な集まりや、大会の休憩中に提供される食事や、競技中に提供される軽食と飲み物や、(公園の通常の限定的な施設を超える) コース上に設置されたトイレや、駐車料金がかかる場所での有料駐車許可証などのその他のインフラ設備などが、含まれますがそれだけに限りません。

3. プレーヤーが 5～12 人の場合: 1 位および 2 位。
 4. プレーヤーが 13 人以上の場合: 1 位から 3 位まで。
- D. トーナメントディレクターは、事前登録の資料により“真のアマチュア”形式の採用を告知しなければなりません。

セクション 3: プレーヤーの行動規範

3.01 一般事項

- A. すべての PDGA 会員は、ディスクゴルフの競技や PDGA にとって有害となる行為を、コース内外を問わず控えるべきです。
- B. すべてのプレーヤーは、**ディスクゴルフ公式規則**および本競技マニュアルを遵守しなければなりません。
- C. 音や点滅光を発する機能を有する機器は、競技開始 2 分前の合図からスコアカードが提出されるまでの間、音や点滅光を発しないようにしなければなりません。
1. プレーヤーが所有する機器が音や点滅光を発した場合、それは礼儀違反になります (**812 礼儀**参照)。ただし、例えば血糖値モニターなどの医師により医療上必要と認められた機器の使用は、礼儀違反とはなりません。
 2. 音を発する機器は、ヘッドフォンやイヤフォンに限って使用でき、次の条件を満たす音量に保たなければなりません:
 - 他のプレーヤーに聞こえないこと;
 - 例えばスコアの記録や紛失したディスクを探す際など、同行するグループと効果的に対話できること;
 - 他のプレーヤーや大会スタッフによる注意を聞き逃すことで、当該プレーヤーに安全上の問題を引き起こさないこと。
 3. ヘッドフォンやイヤフォンの使用により、規則で求められているように競技中のグループと効果的に対話できない場合、それはマナー違反と見なされます (**812 礼儀** 参照)。
- D. 障害や医療上の理由で法的に明確な介助動物の同伴が必要なプレーヤーを除き、動物をプレーヤーに同伴させることはできません。
1. プレーヤーは、競技中に法的に明確な介助動物の使用に関してを同伴させるつもりがある大会に先立ってトーナメントディレクターに申告する必要があります。
 2. 介助動物が注意を散らしたり妨害を引き起こしたりしているとトーナメントディレクターが判断した場合、その動物は以後競技中のグループに同伴させることが許されなくなります。
- E. PDGA は、プレーヤーおよび会員に対して追加の懲戒処分を決定し、実施する権利を有します。その結果、PDGA 公認大会からの保護観察処分や出場停止、または PDGA 会員資格の永久剥奪に至る可能性があります。詳細は、**PDGA の懲戒手続き**を参照してください。

3.02 競技の進行

- A. すべての競技者は、過度な遅延を避け、先行するグループに追いつく努力をしなければなりません。過度な遅延とは、後続グループの競技進行に影響を与える、規則で許される以外のプレー上の遅延を指します。
- B. プレーヤーおよびグループは、後続グループの競技進行に影響を与えないように、ホールの終了から次のホールのティーエリアへ遅延なく移動することが期待されます。ホールで競技している間も、プレーヤーおよびグループの行動または不作為によって過度な遅延を引き起こしてはなりません。

- C. 過度な遅延を引き起こしているプレーヤーには、競技中のグループまたはトーナメントオフィシャルから時間超過違反を与えることができます (802.03 時間超過 参照)。
- D. グループ全体が過度な遅延を引き起こしている場合、トーナメントオフィシャルから各プレーヤーに対し時間超過違反を与えるべきです (802.03 時間超過 参照)。これには以下の例が含まれます:
1. 終了したホールのターゲットのそばに留まってスコアを記録するグループ、
 2. 見失ったディスクを探しているときに計時を開始しなかったり、または時間超過を適用しなかったりするグループ (805.03 ディスクの紛失 参照)、
 3. 関係のない行動によって競技が停止または遅延しているグループ。
- E. あるグループが過度な遅延を引き起こしていると判断した場合、トーナメントディレクターまたは指名されたトーナメントオフィシャル独自の裁量で、そのグループを計時対象にすることができます。
1. 計時対象にするとは、トーナメントオフィシャルが当該グループに同行し、各プレーヤーのプレーが 802.03 時間超過および本 3.02.A-D に適合していることを確認するために積極的に計時し、警告やペナルティースローを適切に与えることを意味します。
 2. トーナメントオフィシャルは、計時対象になったことを、すべてのプレーヤーに分かる方法で通知しなければなりません。
 3. グループが過度な遅延を引き起こさなくなった時、計時対象から外されます。計時対象から外されるとは、トーナメントオフィシャルが当該グループを積極的に計時することをやめることを意味します。
 4. グループが計時対象から外された時、トーナメントオフィシャルは、当該グループに対して計時対象から外されたことを、すべてのプレーヤーに分かる方法で通知しなければなりません。
 5. 繰り返し計時対象になるグループは、本 3.02.C および 802.03 時間超過に記載されている罰則を与えられる場合があります。

3.03 プレーヤーの不正行為

- A. すべてのプレーヤーは、PDGA 公認大会に参加する際、およびメディアにコメントする際に、スポーツの倫理、礼儀、および誠実さの厳格な基準を守らなければなりません。この基準に違反する行為は、プレーヤーによる礼儀違反 (812 礼儀参照) の申し立てや、トーナメントディレクターから与えられる罰則や、PDGA が適切と見なすさらなる懲戒措置の対象となります。
- B. プレーヤーが上記基準に違反した場合、トーナメントディレクターは独自の裁量で、最初の違反に対して大会警告を与えることを選択できます (本 3.03.C に記載された場合を除く)。大会警告とは、すべてのラウンドおよびサドンデスプレーを通じて有効な警告の一種です。そうでなければ、トーナメントディレクターは当該プレーヤーを直ちに失格にします。この基準に違反する行為には以下が含まれますが、これに限定するものではありません:
1. 繰り返し、かつ公然とした罵倒または冒瀆的な言葉の使用、または、特定のプレーヤーやグループに対する発言やコメントで、PDGA 定款の第 II 条項 D 項^{*25}に記載される差別禁止の原則に反するもの。

^{*25} PDGA 定款第 II 条項 D 項: 差別の禁止: PDGA の会員資格および PDGA が主催または公認するすべてのトーナメントやその他の大会への参加権は、人種、年齢、宗教、性的指向、肌の色、婚姻状況、国籍、障害、性別、性同一性、または祖先にかかわらず、すべての人に開かれています。ただし、PDGA は、性別、年齢、または技量などの関連する特性に基づいて、トーナメントやその他の大会における各部門への参加を制限することができます。(2024/3/16 版より)

2. 怒りに任せて (競技中のディスク以外の) 物を投げる行為。
 3. 周りにいる誰に対しても、あからさまに無礼な行為や脅迫的な行動。
 4. 意図的かつあからさまな破壊行為、乱用、または器物損壊行為、これには動植物の生命を含みます (803.03 コースの損壊 参照)。
 5. 大会会場での過度の飲酒や公然とした酩酊。
 6. 競技中にディスクゴルフの規則を明らかに守らなかったり、守ることを拒否すること (801.02.B 執行 参照)。
 7. プレーヤー自身または他のプレーヤーの行動に関する正式な調査を妨害したり、協力を怠ったり、協力を拒否すること。
 8. 意図的な不正プレーや途中棄権を通じて、故意に自身のプレーヤーレーティングを操作しようとする (811.E ミスプレー 参照)。
 9. ここに記載されていない、または本 3.03.C に記載されていない活動で、連邦法、州法、地方の法律や条例、公園規則、またはディスクゴルフコースの規則に違反するもの。
- C. 以下の行為も上記基準に違反します。これら違反を 1 つ以上犯したプレーヤーには警告を発することなく、トーナメントディレクターによって即座に失格にされます:
1. 不正行為: プレー規則を故意に回避しようとする試み。
 2. その場にいる誰かに対する身体的な攻撃。
 3. 2 分前の合図からプレーヤーのスコアカードが提出されるまでの間に、適用される法律 (国法、州法、市/町/郡の条例など) に違反して、違法または禁止されている物質を公然と露出または使用すること。
 4. C ティア以上の PDGA 公認大会でのアルコール飲料の公然とした露出または摂取、もしくはティア階級に関係なく PDGA 公認大会での大麻の公然とした露出または摂取 (CBD 製品使用方針^{*26}により許可されている場合を除く) は、試合開始 2 分前の合図からプレーヤーがスコアカードを提出するまでの間、禁止されます。この規則はリーグには適用されません。地域の法律や大会会場の規則が許可する場合、法定年齢に達したプレーヤーはラウンド中にアルコール飲料を摂取することができます (1.14.C.4 参照)。
- D. プレーヤーは、トーナメントオフィシャルがいる場合にはそのオフィシャルに、またはラウンド終了後に直接トーナメントディレクターに、他のプレーヤーの不正行為を報告する義務があります。
- E. トーナメントディレクターは、すべての失格およびプレーヤーの不正行為を、速やかに PDGA に報告する必要があります。
- F. 失格となったプレーヤーは、賞金や商品を没収され、参加料の返金も受けることはできません。
- G. 大会スタッフ、プレーヤー、およびそのキャディーによるタバコ製品の公然の露出や使用は、A ティアの大会およびジュニア部門 (例えば MJ や FJ の接頭辞で始まる部門) のみを提供するすべてティアの PDGA 大会に

^{*26} CBD 製品使用方針要約: CBD(カンナビジオール) はヘンプまたは大麻植物から抽出される化合物です。米国および他の国々で、CBD を含む製品が一般的に利用可能になっています。PDGA 公認大会では、THC が含まれていないことが証明された CBD アイソレート製品の使用が認められていますが、フルスペクトラムまたはブロードスペクトラムの CBD 製品の使用は禁止されています。CBD アイソレート製品の吸入は、PDGA のタバコ使用に関する規則に従わなければなりません。この方針に違反した場合、選手は失格を含む処罰を受ける可能性があります。また、CBD 製品の使用は、各国の連邦、州、または地方の法律および規制に従う必要があります。選手は、CBD 製品の所持、消費、および輸送に関するすべての法律を遵守する責任を負います。例えば、カリフォルニアで合法的に取得した CBD アイソレートをシンガポール、カタール、またはポリビアに輸送することは違法となる場合があります。PDGA や大会主催者は、選手が違法な方法で他の管轄区域に CBD 製品を輸送したり、所持・使用したりすることに関して責任を負いません。(2023/6/27 版より)

において、常に禁止されます。こうした公然の露出や使用は、PDGA のメジャーおよびエリートシリーズの大会と同時開催される大会でも禁止されます。メジャーおよびエリートシリーズの大会における方針については、[4.04.A](#) を参照してください。

1. この禁止措置には、すべての喫煙および嘔みタバコ製品、ならびにタバコをベースとするかどうかに関わらず、電子式タバコや蒸気式タバコが含まれます。ただし、ニコチンガム、ニコチンパッチ、ニコチンタブレットなど、蒸気を発生しない禁煙補助製品には、この禁止措置は適用されません。
2. プレーヤーおよびそのキャディーによる、これら禁止事項のどんな違反も礼儀違反と見なされ、違反者にはラウンド終了までその製品をしまうように求められます。引き続き違反した時は、礼儀違反としてペナルティースローが与えられます ([812.C 礼儀参照](#))。繰り返しの違反は失格処分の対象となる場合があります (本 3.03.B 参照)。
3. この方針が適用されるジュニア大会以外のすべての大会では、トーナメントディレクターは、プレーヤー、キャディー、および大会スタッフがラウンド中に使用できる公の目に触れない指定喫煙所を提供することができます。ただし、競技進行に関するすべての規則は引き続き適用されます ([3.02 参照](#))。
4. ジュニア部門のみが提供される PDGA 大会、例えば PDGA ジュニア世界選手権では、いかなるティアの大会でも指定喫煙所は提供されません。
5. 現地の法律や政策がこの方針と矛盾する場合、PDGA 大会支援責任者に連絡し指導を仰いでください。

3.04 服装規定

- A. 服装規定に関するすべての違反は、礼儀違反と見なされます ([812 礼儀参照](#))。
- B. すべての競技者およびスタッフは、シャツやズボンなどの上衣および下衣の着用する必要があります。
- C. すべての競技者およびスタッフは、靴または靴底のある履物を着用することが求められます。
- D. PDGA は、[4.04](#) の服装規定が A ティアおよびそれ以下のティア大会で施行されることを推奨しますが、その決定はもっぱらトーナメントディレクターに委ねられます。

3.05 カート、キャディー、およびグループ

- A. すべての PDGA 大会において、プレーヤーは大会をラウンドする間、歩行することが求められます。ただし、ゴルフカートなどの代替移動手段が特定の競技部門に所属するすべてのプレーヤーに対して、(選択肢の一つとしてでは無く) 正規の大会参加料金に含まれて提供される場合を除きます。
- B. キャディーとは、ラウンド中にプレーヤーの装備を運んだり、その他の支援を提供する人を指します。
 1. プレーヤーは、1 回のラウンドで 1 人のキャディーを指名することができます。
 2. 1 人の人物が同時にキャディーを務めることができるのは 1 人のプレーヤーに限られます (ただし [1.13.B](#) で認められている場合を除きます)。
 3. キャディーは少なくとも 13 歳以上でなければならず、プレーヤーが従うべき [ディスクゴルフ公式規則](#) および服装規定を含む本競技マニュアルに従わなければなりません。ただしキャディーは PDGA 会員や認定オフィシャルである必要はありません。
- C. キャディーを帯同させることを選択したプレーヤーは、試合開始 2 分前の合図から当該プレーヤーのスコアカードが提出されるまでの間、キャディーの行動に対して全責任を負います。(本節および 3.03 に定義されて

いる通り) キャディーの不正行為に対する罰則は、プレーヤーとキャディーの両方に適用されます。

- D. キャディーは、同行するグループをコールしたり判定したりすることはできません。
- E. プレーヤーは、帯同するキャディーに対し、適切な距離を保ちかつ他の競技者のスローに干渉しないよう指示しなければなりません。
- F. 持ち運び用具を使用したいプレーヤーに対しては、ディスクゴルフバッグ、折りたたみ椅子、手押しカート補助具などが認められています。動物、モーター駆動または自転車型の用具は、どんな PDGA 大会でも持ち運び用具として許可されていません。
- G. (最新の懲戒処分に掲載された) 出場停止中のプレーヤー、または:
 - 1. その大会自体;
 - 2. 2.02.E で定義される大会の別の日; または
 - 3. (エリートシリーズ大会と同時開催される A ティアなどの) 異なるティアの同時開催大会;で失格となったプレーヤーは、同大会でキャディーを務めることはできません。

3.06 ツアープレーヤーとメディアとスポンサーの関係

- A. すべての参加者は、PDGA およびその代理人が PDGA 公認大会で、参加者の写真や映像を公開できることに同意するものとします。
- B. プレーヤーは、トーナメントオフィシャルにスコアカードを正式に提出するまで、メディアのインタビューに応じるべきではありません。
- C. PDGA 大会におけるメディアに関する最新の情報は、PDGA のメディア方針文書^{*27}で確認できます。

3.07 ツアー販売業者に関する方針

- A. トーナメントディレクターは、その裁量により、販売業者の大会会場およびその周辺へのアクセスを拒否することができます。
- B. 状況に応じて、スポンサーや販売業者は、適切な機関や管轄から必要な許可を取得する責任があり、トーナメントディレクターの要求に応じて許可証を提示しなければなりません。
- C. この方針に従わない販売業者は、PDGA によるさらなる懲戒処分が課される可能性があります。
- D. 米国およびカナダ以外の方針については、6.03.H を参照してください。

^{*27} PDGA のメディア方針の要約: PDGA が主催する主要な大会におけるメディア報道に関する規制を明確に定めたもので、PDGA、ローカル組織委員会、およびメディアチームが持つ役割と責任を次の通り述べています。メディア使用権: PDGA が所有する主要な大会では、すべてのメディア権利は PDGA に帰属し、映像や写真の使用には PDGA の書面による同意が必要です。一方、ホストが所有する大会に関しては、メディア使用権はケースバイケースで交渉されます。プロモーションメディアと商業メディア: メディアは、プロモーション目的か商業目的かで分類されます。プロモーションメディアは、例えば、ディスクゴルフ用品メーカーと関連のない独立した企業によるラウンドカバレッジビデオなどが含まれます。一方、商業メディアは、ディスクゴルフ用品メーカーが制作する映像や写真を含みます。プレーヤーの権利と義務: 大会に参加するプレーヤーは、自身の写真や映像が PDGA や認可されたメディアによって使用されることに同意する必要があります。メディアの認可: メディア認証の申請は、大会開始日の少なくとも 30 日前までに提出する必要があります。認可されたメディアのみが「ロープ内アクセス」の権利を持ち、大会の前後や競技中に撮影や取材を行うことができます。(2024/5/14 版より)

3.08 トーナメントディレクターの権利と責任

PDGA は、組織の強さとディスクゴルフ競技の持続可能性が、PDGA とトーナメントディレクターとのパートナーシップに掛かっていることを理解しています。トーナメントディレクターがその職務をより良く遂行できるように、PDGA はトーナメントディレクターに一定の権利を与えました。トーナメントディレクターには、以下に挙げる (以下に限定しませんが) 責任が、PDGA とそのプレーヤーに対してあります:

- A. PDGA 公認大会の運営に興味のある 18 歳以上の PDGA 有効会員は、大会を運営する前に、オンラインのトーナメント手続き評価試験を受けて合格することが要求される場合があります。試験は **ディスクゴルフ公式規則** と本競技マニュアルに基づいて行われます。18 歳未満の PDGA 会員はトーナメントディレクターになることはできません。
- B. トーナメントディレクターは、**PDGA ツアー基準**、および大会に割り当てられたティア階級に基づく、**PDGA 公認申請**または大会契約の条件に従うことに同意します。
- C. トーナメントディレクターは、**ディスクゴルフ公式規則**および本競技マニュアルを読んだことを確認し、その内容を遵守し、実施することに同意する声明に署名を求められる場合があります。この手続きを経て、PDGA 公認大会を主催することができます。
- D. トーナメントディレクターは、**PDGA 公認申請**または大会契約に記載されている通り、大会の財務情報を開示しなければなりません。しかし、PDGA が要求する開示事項以外の大会関連の財務情報の公開については、トーナメントディレクターの裁量に委ねられます。
- E. **PDGA 定款のセクション II.D** に従い、トーナメントディレクターは、人種、年齢、宗教、性的指向、肌の色、国籍、障害、性別、性同一性、または祖先に基づいて、誰に対してもサービスを拒否することはできません。
- F. トーナメントディレクターは、**現在適用中の PDGA プレーヤー懲戒処分**に従わなければなりません。
- G. 大会開催中に発生する可能性のある問題については、既存の PDGA 文書に記載されているかどうかにかかわらず、トーナメントディレクターの責任の乱用が疑われる場合も含め、**PDGA の懲戒手続き**を通じて PDGA に報告することができます。
- H. 大会が **PDGA 公認申請**または大会契約、**ツアー基準**、**PDGA プライバシー方針**、および本競技マニュアルに定められた基準を満たさない場合、またはトーナメントディレクターがその責任を果たさない場合、PDGA は将来的に大会の格下げを行う権利、またはトーナメントディレクターを今後の大会運営から排除する権利を有します。米国およびカナダ以外の指針については、**国際プログラムガイド**を参照してください。
- I. 大会の結果を適切に報告しない、または大会の財務的義務を果たさない場合、トーナメントディレクターの PDGA 会員資格や特権の停止を含む、さらなる懲戒処分が行われる可能性があります。

セクション 4: メジャーおよびエリートシリーズの大会

4.01 適用範囲

- A. ディスクゴルフ公式規則、本競技マニュアルのセクション 1-3、および PDGA ツアー基準のすべての要素は、本セクションで別途指定がない限り、すべての PDGA メジャーおよびエリートシリーズの大会に適用されます。DGPT シルバー大会など、より大きなエリートシリーズのツアーの一部として開催される他のティアの大会も、本セクションの目的上、エリートシリーズの大会と見なされます。
- B. 本セクションのいかなる内容も、ディスクゴルフ公式規則、本競技マニュアルのセクション 1-3、または PDGA ツアー基準に別段の定めがある場合を除き、他の大会には適用されません。
- C. 本セクションの規定は、ディスクゴルフ公式規則、本競技マニュアル、または PDGA ツアー基準に詳述される罰則を、本来の適用範囲を超えて変更または拡張する場合があります。

4.02 登録資格

- A. PDGA メジャーまたはエリートシリーズの大会で競技するには登録時に、MPO プレイヤーは最低レーティング 935、FPO プレイヤーは最低レーティング 825 が必要です。
- B. 上記以外の部門で PDGA メジャーまたはエリートシリーズの大会で競技するための登録資格に対する最低レーティングはありません。
- C. PDGA メジャーまたはエリートシリーズの大会に登録しかつ競技するためには、すべてのプレイヤーはその大会終了まで有効なオフィシャル資格を持っていないければなりません。

4.03 キャディーとグループ

- A. キャディーとは、競技中にプレイヤーと行動を共にする人を指します。
- B. 競技グループの構成は以下の通りです:

1. プレイヤー自身; そして
2. 各プレイヤーに帯同するキャディー。

そして以下を同伴させても良いです:

3. 必要に応じて保護者 (本 1.13.B 参照); そして
4. トーナメントディレクターが指名した正規の大会スタッフ; そして
5. 資格のあるメディア。

その他の人は競技グループに同行することはできません。(すでにラウンドを終えたプレイヤーを含む) その他の人は観客と見なされ、競技グループから離れた指定された観客区域に留まらなければなりません。

- C. 大会会場におけるキャディーは、競技中のコースにいる時、プレイヤー専用区域にいる時、常にキャディー認定証を表示する必要があります。認定証が提供されていない場合や利用できない場合、当該プレイヤーは競技開始前にキャディーを同行するグループに明らかにする必要があります。

- D. 視覚的な目標や道標としてキャディーを配置したり方角の指示をさせることはできず、そのようなどんな事例もキャディーは方角補助と見なされます (813.02.B 不正な用具参照)。
- E. 本節に関するその他すべての違反は、そのキャディーを帯同させたプレーヤーに礼儀違反 (812.C 礼儀 参照) が適用されます。

4.04 プレーヤーの行動規範

- A. 3.03.G にあるタバコ製品の公然とした露出または喫煙の禁止は、PDGA メジャーおよびエリートシリーズすべての大会に以下の方法で適用されます：
1. PDGA ジュニア世界選手権では、大会スタッフ、プレーヤー、およびキャディーによるタバコ製品の公然とした露出または喫煙は常に禁止されます。
 2. 他のすべての PDGA メジャーおよびエリートシリーズの大会では、プレーヤーおよびキャディーによるタバコ製品の公然とした露出または喫煙は、2 分前の合図から正式なスコアカードが提出されるまでの間、禁止されます。
 3. 大会スタッフによるタバコ製品の公然とした露出または喫煙は、指定された喫煙区域に限定されます。
- B. ~PDGA 公認大会に参加する~すべてのプレーヤーおよびトーナメントスタッフは、大会会場全般および関連する行事において、適切な衣服を着用し清潔な身だしなみを保つことが求められます。
1. すべてのプレーヤーは、上胸部および下腹部を覆う上衣を着用する必要があります。袖の有無にかかわらず、襟のあるよく仕立てられたシャツが許容されます。仕立ての良いワンピースのテニス着や、肩ストラップの幅が 1 インチ以上の上衣も許容されます。タンクトップはどの競技者にも許可されません。
 2. 予選ラウンド中のジュニア部門およびアマチュア部門の競技者を除き、T シャツはプレーヤーの一番外側の外衣としては許可されません。ジュニアおよびアマチュアは、準決勝または決勝ラウンド中に T シャツを着用してはなりません。高性能またはハイテク素材 (吸湿発散機能を備えたコットン/ポリ混紡を含む) で作られたクルーネックまたは V ネックシャツは許可されます。
 3. プレーヤーのショートパンツ 下衣の裾よりも長く垂れ下がったシャツは、シャツの裾をパンツに入れなければなりません。
 4. コース上では、破れたシャツ、ショーツまたはパンツは許可されません。これには、裾が処理されていない衣類や、シャツの襟に切れ目やスリットが入った衣類も含まれます。ラウンド中に汚れたり損傷したりした衣類は、そのラウンドの残りの間は許容されます。この規定の目的上、準決勝と決勝は 1 つのラウンドとして扱われ、また、1 位を決定するための最終ラウンドとプレーオフも同様に 1 つのラウンドとして扱われます。
 5. どの衣類にも攻撃的、冒涇的、あるいは卑猥なスローガンやロゴを使用することは許可されません。ジュニアプレーヤーは、ジュニア部門のプレーヤー、およびキャディーや必要な保護者がいる場合にはその人たちも含め、アルコール、タバコ、または薬物に関連するスローガンやロゴの付いた衣類を着用してはなりません。
- C. 本服装規定は、各大会の開始から終了までのすべての競技ラウンドで有効です。
- D. 競技会場に残っている足切りされたプレーヤーは、観客と見なされるため本服装規定に従う必要はありません。
- E. どんなプレーヤーまたはキャディーによる本セクションに対する違反のすべては、礼儀違反と見なすべきです (812 礼儀 参照)。

- F. すべてのプレーヤーは、競技ラウンドの開始 30 分前から終了までの間を除き、現地であらゆるメディアに対応することが求められます。

4.05 登録、出場手続き、および競技の開始

- A. PDGA メジャー大会およびエリートシリーズ大会では、事前登録が必須です。
- B. メジャー大会およびエリートシリーズ大会では、すべてのプレーヤーは大会前チェックインをしなければなりません。
1. 大会前チェックインは、免責事項、税務書類、PDGA 本人確認プログラムなど、必要かつ該当するすべての書類や手続きを適切に終えることを含みます。
 2. 1.04.B の制限は、メジャー大会およびエリートシリーズ大会には適用されません。
- C. トーナメントディレクターが指定した時間までにチェックインしないプレーヤーは、正式な出場枠と参加登録料を失います第 1 ラウンドに 2 投のペナルティーを付けて開始するものとします。
- D. ティータイムが設定された順次スタート方式の大会では、プレーヤーは自身のティータイムの少なくとも 5 分前までにスターターにチェックインして、毎回、ティータイムの 5 分前には開始ホールにいなければなりません。
1. 指定された時間までにスターターにチェックインしないプレーヤーや、ティータイムの 5 分前に開始ホールにいないプレーヤーには、2 投のペナルティースローが与えられます。
 2. プレーヤーが **811.F.5 ミスプレー** に基づいて最初のホールで不在と見なされた場合、本 4.05.C.1 のペナルティーは適用されません。そのプレーヤーには、不在に対するペナルティーのみが与えられます。

4.06 スコアの記録

- A. PDGA のデジタル式スコアカードが PDGA メジャーまたはエリートシリーズの大会の正式なスコア記録方法である場合:
1. MPO および FPO 部門では、グループ内の少なくとも 1 人のプレーヤーがスコアの記録方法としてデジタル式スコアカードを使用しなければなりません; そして
 2. すべてのプレーヤーは、スコアを記録するためにデジタル式スコアカードまたは紙のスコアカードのいずれかを使用しなければなりません。
- B. ティータイムが設定された順次スタート方式では、グループの全メンバーはラウンド終了後すぐにスコア記録区域に向かわなければなりません。ラウンドの終了とは、グループ内のすべてのプレーヤーがラウンドの最終ホールでホールアウトした時点を示します。

セクション 5: PDGA ツアー基準

注意: 本セクションは、2025年1月1日以降に開始される PDGA ツアー大会に適用されます。PDGA ツアー基準の 2024 年版は[こちら](#)でご覧いただけます。

5.01 適用範囲

A. ツアー基準の目的は以下のとおりです:

- トーナメントディレクターが期待される基準を理解し、プレーヤーが各ティアレベルでの一貫性を期待できるようにするための大会基準を提供すること。
- PDGA の大会が適切なティアに分類されるようにすること。
- PDGA 公認大会のプロフェッショナリズムと市場性を向上させること。

B. ツアー基準は、[セクション 6: 国際大会における変更点と例外](#)に記載されている場合を除き、すべての PDGA 公認大会に適用されます。

5.02 部門と登録変更

A. 分割日程大会

1. **分割日程大会**とは、ある週末に異なる部門が異なる日に競技を行う大会です (例: アマチュアが土曜日、プロが日曜日に競技)。
2. この形式では、競技マニュアル [2.02.D](#) に基づき、1 人のプレーヤーが異なる部門で複数日にわたり出場することが可能です (例: 土曜日に MA1 で、日曜日に MPO で出場するプレーヤー)。そのため、この大会の各日は、報告および適切なレーティングを計算するために、別個の大会として扱う必要があります。
3. この形式を使用したいトーナメントディレクターは、1 つの公認申請書と公認手数料のみを提出します。
 - a. 適切な欄にチェックを入れ、各部門がどの日に競技するかを申請書に記載する必要があります。
 - b. その後、PDGA 事務局が大会の日毎に個別のカレンダーエントリーを作成し、トーナメントディレクターは日毎に公認確認メールを受け取ります。
 - c. 同じパスワードでトーナメントマネージャー内の各大会にアクセスできます。
4. トーナメントディレクターは、事前登録や非公式結果の目的で、各日を別個の大会として扱う必要があります。また、各日ごとに別々の大会報告書を提出しなければなりません。
5. プレーヤーが同じ大会内で別の日に複数の部門に出場する場合、トーナメントディレクターはプレーヤーが出場する各部門に対して 1 回のプレーヤー料金を支払う必要があります。トーナメントマネージャーがこの計算を自動的に行います。
6. PDGA の有効会員でないプレーヤーが複数日にわたって競技する場合、各日ごとに一時会員料金を支払う必要があります。

B. プロからアマチュアに登録変更するには、PDGA 会員は以下の条件を満たす必要があります:

1. 当該選手が過去 1 年間にプロの部門で競技しながら賞金を受け取っていないこと。
2. 当該選手が過去 5 年間にプロからアマチュアへの登録変更したことがないこと。
3. 当該選手のレーティングが、現在の PDGA 年齢に基づいて以下の基準を下回っていること：

a. **混合部門のみでの出場資格を持つ選手**

- i. その年の満年齢*28で 40 歳未満の選手：970 未満
- ii. その年の満年齢で 40～49 歳の選手：920 未満
- iii. その年の満年齢で 50～54 歳の選手：910 未満
- iv. その年の満年齢で 55～59 歳の選手：905 未満
- v. その年の満年齢で 60～64 歳の選手：900 未満
- vi. その年の満年齢で 65～69 歳の選手：885 未満
- vii. その年の満年齢で 70～74 歳の選手：860 未満
- viii. その年の満年齢で 75 歳以上の選手：840 未満

b. **混合部門および性別基準の部門の両方に出場資格を持つ選手**

- i. その年の満年齢で 40 歳未満の選手：875 未満
- ii. その年の満年齢で 40～49 歳の選手：820 未満
- iii. その年の満年齢で 50～54 歳の選手：805 未満
- iv. その年の満年齢で 55～59 歳の選手：795 未満
- v. その年の満年齢で 60～64 歳の選手：790 未満
- vi. その年の満年齢で 65～69 歳の選手：785 未満
- vii. その年の満年齢で 70～74 歳の選手：740 未満
- viii. その年の満年齢で 75 歳以上の選手：720 未満

4. 上記の 1 項および 2 項を満たしているが、3 項 (レーティング基準) を満たしていない選手は、恒久的な障害や状態により、以前の水準で競技することが不可能である場合に限り、医療免除による登録変更を申請することができます。医療的理由による登録変更に関する詳細は、大会支援チームにお問い合わせください。

- C. 混合部門を提供する大会の場合、トーナメントディレクターは対応する女子部門も提供しなければなりません (例: MA40 を提供する場合、FA40 も提供しなければなりません)。競技マニュアル 1.02.C.2.c に記載された通りの 1 週間の早期登録期間または 1 週間の一般登録期間が経過した後であれば、競技マニュアル 2.02.L が許可する限り、トーナメントディレクターはその部門の提供を中止することができます。

5.03 コースの準備

- A. 大会初日の朝を基準にして、コースは以下に挙げるすべての公式練習日において第 1 ラウンドの大会形式で準備しておく必要があります：
1. 世界選手権は、直前に 4 日間の公式練習日が必要です。
 2. 他の PDGA メジャー大会またはエリートシリーズ大会は、直前に 3 日間の公式練習日が必要です。
 3. A ティアの大会は、直前 1 日の公式練習日が必要です。特設ホールが設定される場合で大会前にターゲットが利用できない場合は、公式練習日までにティーエリアとターゲットの位置を明確にマークしておく必

*28 「その年の満年齢」とは、その年の 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間でプレーヤーが迎える誕生日を基準とした年齢です (2.02.A.2 参照)。

必要があります。

4. B ティア以下の大会は、特定の準備要件はありません。

B. 大会形式とは、コースが以下の条件を満たしていることを意味します:

1. すべてのアウトオブバウンズ (806.02)、ハザード区域 (806.05)、マンドトリー (804.01)、およびドロップゾーンが適切に設置されていること;
2. 大会用のティー標識が設置されていること; かつ
3. 競技中に使用するすべての宣伝用資材が設置されていること。

C. 公式練習日とは、当該コースが大会形式で設置され、日中の最低 6 時間は練習のために使用できる日を指します。

D. 公式練習日前に、すべての公式練習日の具体的な練習可能時間を、大会に参加するプレーヤーに通知しなければなりません。

E. 公式練習日が必要とされる大会では、競技開始の前日に、これらの練習時間を妨げたり阻害したりするような公認大会やその他の大会関連の催しを、当該大会のコース上で開催できません。

F. 規則適用の免除。以下の状況の場合、大会支援責任者から規則適用の免除を得る必要があります。

1. 標準でない規則;
2. アイランドグリーンなど、プレーヤーの通常の OB オプションを制限するホールやコースの規則;
3. ドロップゾーンがその制限平面の最も近い地点から 10 メートル以上離れているマンドトリー

規則適用の免除を取得しなかった場合、当該ホールはスコアおよび/またはレーティングの計算から除外される可能性があります。詳細については、[PDGA 公認大会における非標準規則の採用に関して](#)を参照してください。

G. PDGA 公認大会では、トイレの設置が必須となります。

1. 大会には、各会場に常設または仮設のトイレを設置する必要があります。そのトイレは以下の条件を満たす必要があります:
 - a. すべてのプレーヤーが利用可能であること;
 - b. 必要な備品が補充され、正常に機能していること;
 - c. その日の最初のティータイムの 60 分以上前から利用可能であること; かつ
 - d. 大会スケジュールおよび大会関連のすべての活動の間、使用可能であること; かつ
 - e. 競技コースから徒歩圏内にあること。
2. これに対応するために施設をレンタルする必要があるトーナメントディレクターは、コストを相殺するためにトイレ転嫁料金 (102.A.3.d 参照) を利用することが認められています。
3. この規定はリーグ戦には適用されません。
4. トイレに関する最適な運用方法の参考として、PDGA の飲料水とトイレに関する推奨を参照してください。

- H. 大会は最低限、すべてのプレイヤーに明確なコース規則資料を提供し、正しく意図された通りにコースを競技できるようにする責任があります。
- I. トーナメントディレクターは **PDGA 大会中の一時中断と中止の指針** に精通し、予測される問題に備えて計画を立てるべきです。

5.04 大会の資金と分配

A. 定義

1. **総参加料** (*Gross entry*) とは、プレイヤーが支払う参加料であり、取引手数料やディスク購入代金、スポンサーシップなどの追加料金は含みません。
2. **正味参加料** (*Net entry*) とは、総参加料から転嫁料金を差し引いたものです。
3. **転嫁料金** (*Pass-through fee*) は、事前登録資料にその種類と金額を明示しなければならず、かつ以下に限定されます:
 - a. ティア階級に応じた PDGA プレーヤー手数料 (Per-player fee)
 - b. グリーン料金 (コースの確保とプレーの許可を得るために必要な料金)
 - c. シリーズ料金 (競技マニュアル **2.03.B** に基づくポイントシリーズの一部であり、シリーズ終了時の賞品や支払いに使用される料金)^{*29}
 - d. トイレ料金 (トイレのレンタル費用をプレイヤーあたりに按分した費用)
 - e. TD 料金 (ティアレベルに応じた PDGA プレーヤー手数料を超えない金額)
4. **追加賞金** (*Added cash*) とは、プロの賞金総額 (Pro Purse) に対して、正味参加料の通常必要割合を超えて追加される現金のみを指します。
 - a. プロの賞金総額に対する必要最低額の追加賞金は、トーナメントマネージャー^{*30}の支払い画面に従い、各部門が大会に持ち込む参加料金の割合に基づいて、すべてのプロ部門に分配されなければなりません。
 - b. プロ部門の追加賞金の配分は、トーナメントディレクターが大会の追加賞金を財務セクションに入力すると、トーナメントマネージャーによって自動的に計算されます。
5. **追加景品** (*Added merchandise*) とは、通常、正味参加料から必要な割合の額が出資されるアマ部門への支払いに、追加で加えられる賞品価値のみを指します。

B. 北米での支払い範囲

1. 各プロ部門では、少なくとも参加者の 40% に賞金が支払われなければなりません (**1.10.A および E** に準じます)。

^{*29} 最も代表的なポイントシリーズは、**PDGA エリートシリーズ**でしょう。積み立てたシリーズ料金が、シリーズ最終戦に当たる DGPT チャンピオンシップに使われるのでしょうか。

^{*30} **トーナメントマネージャー**とは、PDGA が提供するオンライン・アプリケーションで、プロ/アマ問わず、多くのディスクゴルフ大会運営者にとって重要な支援ツールとなっています。その主な機能は次の通りです: 登録管理: 大会へのプレイヤー登録を管理し、参加料の記録や処理を行います。スコアの記録と成績管理: 各ラウンドのスコアを記録し、成績を集計する機能があります。成績は即時に更新され、プレイヤーや観客に共有されます。賞金の分配と計算: 大会賞金の分配や追加賞金の割り当てを自動で計算し、適切に管理します。大会報告書の生成: 大会終了後、成績や経費などの報告書を生成し、PDGA に提出する支援を行います。その他の運営ツール。

2. 真のアマチュア大会 (2.06 参照) でない限り、各アマチュア部門では少なくとも参加者の 45% に賞品が支払われなければなりません (1.10.A および E に準じます)。

3. トーナメントディレクターは、これらの要件を満たすか上回るようにするため、トーナメントマネージャーの支払い計算機能を利用すべきです。

C. プレーヤーパックと真のアマチュア大会

1. プレーヤーパック品目の費用は、総参加料から差し引かれられません。

2. プレーヤーパック品目の小売価値は、アマチュア部門の賞金配分計算のための賞品価値としてカウントされます。

3. プロ部門がプレーヤーパックを受け取る場合、それは付加価値とみなされますが、追加賞金や賞金には含まれません。

4. 選んだ品目が、妥当なプレーヤーパックの品目か確認するには、**プレーヤーパックの価値に含めることが許可されている品目**文書を参照してください。

5.05 ティアおよびターゲットの要件

A. ティア基準表。アメリカ合衆国およびカナダ以外での大会については、6.03.J.1 を参照してください。

表 2: ティアの基準 (北米限定)

ティア	ワールド選手権	その他メジャー	エリートシリーズ	A ティア	B ティア	C ティア	リーグ
公認手数料	免除	免除	免除	\$100	\$75	\$50	\$25
公認契約提出期限	該当なし	該当なし	該当なし	前年 12 月 1 日	45 日前	推奨 30 日前	推奨 30 日前
プレーヤー手数料	\$0	\$0	\$5	\$5	\$4	\$3	各ラウンドごとに
資格要件	PDGA 有効会員; 認定オフィシャル; 4.02 参照	同左	同左	PDGA 有効会員	PDGA 有効会員; ただしジュニア部門は除く	一時会員 料金\$15	\$0.50 会員要件なし
大会期間	4~5 日間	4~5 日間	3~4 日間	2~3 日間	1~2 日間	1~2 日間	6~10 週間、同じ曜日に開催
最低ホール数	72 ホール	72 ホール	54 ホール	54 ホール	36 ホール	18(推奨 36) ホール	毎週全選手同じレイアウトで 18 ホール要件なし
大会形式の練習スタート方式	4 日前から	3 日前から	3 日前から	1 日前から	要件なし	要件なし	順次、ショットガン、またはフレックス
保険証明書* ³¹ 追加賞金の必要最低額	無料提供	無料提供	無料提供	無料提供	\$50(返金不可) \$750	\$50(返金不可) なし	\$50(返金不可) なし

*³¹ 北米で開催される大会は、PDGA が大会毎に障害保険契約を結びます。その際の保険料は、A ティア以上の大会では PDGA が支払い、B ティア以下の大会では各大会側から 50 ドルを徴収する、という意味だと思えます。

ティア	ワールド選手権	その他メジャー	エリートシリーズ	Aティア	Bティア	Cティア	リーグ
プロ賞金の割合(現金賞金のみ)	正味参加料の125%以上	正味参加料の125%以上	正味参加料の100%以上	正味参加料の100%以上	正味参加料の100%以上	正味参加料の85%以上	リーグにより事前設定
アマチュア賞品の割合(賞品+プレーヤーバック)	真のアマチュア	真のアマチュア	該当なし	正味参加料の110%以上	正味参加料の100%以上	正味参加料の85%以上	リーグにより事前設定
アマチュアプレーヤーバックの最低小売価値TM ^{*32}	正味参加料の125%以上	正味参加料の125%以上	該当なし	アマ部門の各プレーヤーに\$25の小売価値各ラウンド後	アマ部門の各プレーヤーに\$10の小売価値各日後	要件なし	要件なし
経由でスコアアップロードTM経由でTD報告書提出期限	各ラウンド後	各ラウンド後	各ラウンド後	終了から48時間以内	終了から72時間以内	大会終了後24時間以内	各ラウンド終了後24時間以内
大会終了後の費用支払い期限	終了から24時間以内	終了から24時間以内	終了から24時間以内	終了から30日以内	終了から30日以内	終了から1週間以内	終了から1週間以内
公認オフィシャル要件	該当なし	該当なし	終了から30日以内	終了から30日以内	終了から30日以内	終了から30日以内	終了から30日以内
申請された	申請された	同左	同左	同左	競技しない	コース毎に1名のオフィシャル要	コース毎に1名のオフィシャル要
TD&ATDはプレー不可、コース毎に1名の競技しないオフィシャル要	TD&ATDはプレー不可、コース毎に1名の競技しないオフィシャル要				TD&ATD要、コース毎に1名のオフィシャル要		

B. ターゲットの要件

1. PDGA 承認のチャンピオンシップターゲット(同一のデザインおよび製造元のもの)がすべての大会に推奨されており、Aティア、エリートシリーズ、およびメジャー大会では必須となります。
2. PDGA 承認のスタンダードターゲットは、Bティア、Cティア、およびリーグの大会で使用することができます。
3. PDGA 承認のベーシックターゲットは、Cティアおよびリーグの大会で使用することができます。
4. PDGA 承認の標的型ターゲットは、XB、XC、およびリーグの大会で使用が許可されていますが、PDGA 公認契約書を提出する際にその旨を明記する必要があります。
5. 倒木によってバスケットが破損し適切な代替品が利用できない場合などの、緊急事態により本ターゲット要件を満たせない大会は、PDGA 大会支援責任者(eventsupport@pdga.com)に連絡して適用免除を申請することができます。
6. ターゲットの分類および詳細な情報に関しては、PDGA 技術基準 <https://www.pdga.com/technical-standards> を参照してください。

C. PDGA 大会間の必要最低距離。アメリカ合衆国およびカナダ以外での大会については、6.03.J.2を参照してください。

*32 TM: トーナメントマネージャー・アプリケーションの略。

以下の表は、日程の競合を避けるために、公認ツアー大会間で必要な最低距離を示しています。PDGA はメジャー、エリートシリーズ、および A ティアの大会に日程の優先権を与え、これらの大会の日程を直接管理します。B および C ティアの大会の日程については、州のコーディネーターが担当し、成功した実績のある信頼性の高い大会に優先権を与え、その後、競合がない場合には小規模または新規の大会に日程を割り当てるべきです。

表 3: 大会間の最小距離 (単位: マイル) 北米限定

	メジャー	エリート	A	B	C	リーグ
メジャー	n/a	n/a	750	200	150	0
エリート	n/a	n/a	500	175	100	0
A	750	500	200	100	50	0
B	200	175	100	50	25	0
C	150	100	50	25	0	0

5.06 未出場、未完了、レーティング操作および失格

A. 未出場 (DNP: Do Not Play):

1. 大会に出場しなかった登録済みのプレーヤーは、支払い計算が行われる前に大会から完全に削除されなければなりません。
2. トーナメントディレクターが、プレーヤーの正味参加料の一部をその部門の賞金に加算したい場合、その金額をその部門の追加賞金に加えるべきです。
3. 大会に出場しなかったプレーヤーには、999 未完了コードが付与されてはなりません。

B. 未完了 (DNF: Did Not Finish):

1. 以下の条件を満たす登録済みのプレーヤーは、“未完了” (DNF) として 999 コードを登録リストに記載する必要があります:
 - a. レーティング操作以外の理由で大会を完了しなかった場合;
 - b. 会場を離れる前、または次のラウンドの開始前のいずれか早い方のタイミングで大会を完了しないことをトーナメントディレクターに通知した場合。
2. 999 コードには罰則はありませんが、当該プレーヤーは大会に参加したことによる PDGA ポイントを受け取ることができません。

C. レーティング操作およびトーナメントディレクターへの無断離脱 (旧 888 コード):

1. 2025 年 1 月 1 日より、888 コードおよびそれに伴うレーティング罰則の使用は廃止されます。
2. 代わりに、レーティングを操作する事やトーナメントディレクターに無断で離脱する事は、懲戒の対象となり、懲戒方針および手続きに基づき、以下の基準に従ってクラス D4 違反^{*33}として処罰されます:
 - a. 初回: 懲戒委員会からの警告書。

^{*33} クラス D 違反は、一般的に、プレー規則に違反したアルコールや薬物の不正使用を伴う場合に適用されます。これには、CM 3.01.A および CM 3.08.G に基づく事例 (例として、酔った状態で業務が遂行できない大会スタッフなど) が含まれますが、これに限定されません。クラス D 違反には標準的に 6 か月間の保護観察処分が科されます。悪質な要因がある場合、委員会は 6 か月間の出場停止と 3 か月間の保護観察を含む処分を検討する可能性があります。逆に、情状酌量の要因がある場合には、より軽い処分が検討されることもあります。

- b. 2 回目: 6 か月間の保護観察。
- c. 3 回目: 1 か月の出場停止。
- d. 4 回目: 3 か月の出場停止。
- e. 5 回目: 6 か月の出場停止。
- f. 6 回目以降: 12 か月の出場停止。

D. 失格 (DQ: Disqualification):

1. プレーヤーが大会から失格 (DQ) となった場合、トーナメントディレクターは以下の対応を行う必要があります:
 - a. 大会報告書の TD メモ欄に、失格に至った状況の詳細を記載します; かつ
 - b. 大会のプレーヤーリストから失格プレーヤーを以下の手順で削除します:
 - i. 大会の賞金支払いが完了した後 (そのプレーヤーの人数および参加料はその部門に残る); ただし
 - ii. 公式報告書を提出する前。
2. 失格となったプレーヤーは、当該大会に対するクレジット^{*34}や失格前に終了したラウンドのレーティングを得ることはできません。

5.07 大会の報告義務

- A. 大会の記録を担当するトーナメントディレクターは、PDGA トーナメントマネージャー・アプリケーションを通じて報告書を提出し、各大会に関連するすべての料金を支払うことで、全結果を提出する責任を負います。
- B. 報告書または大会料金の提出が 90 日以上遅れたトーナメントディレクターは、資格停止処分を受け、公認大会への出場や運営ができなくなります。この処分は、報告書が提出され、すべての料金が完済された 1 か月後まで続きます。
- C. C ティア大会のアマチュアおよびジュニア部門では、PDGA 会員資格を賞品として授与することを、トーナメントディレクターに推奨します。
- D. ティアの要件を満たさない大会は、翌年に格下げされる可能性があります。
- E. トーナメントディレクターは、PDGA の**パー設定ガイドライン**^{*35}に従ってパーを設定するべきです。

5.08 メジャーおよびエリートシリーズの要件

- A. PDGA ティア基準表に記載された要件に加えて、メジャーおよびエリートシリーズの大会には追加の要件および規則があります。
- B. 土製のティーパッド^{*36}は、すべての PDGA メジャーおよびエリートシリーズの大会で使用できません。
- C. メジャー大会には、無料で保険証明書が提供されます^{*37}。

^{*34} 大会参加の記録、PDGA ポイント、大会出場に伴う特典や優待などが考えられます。

^{*35} ディスクゴルフのホールに適切なパーを設定するための指針を提供しています。このガイドラインでは、ホールの長さ、地形の難易度、障害物の配置など、さまざまな要素を考慮してパーを決定する方法が詳述されています。

^{*36} 例えば地面にティーラインを引いただけのティーを指します。

^{*37} PDGA 側が障害保険を結びかつ保険料を支払い、その契約書等を大会側に保険証明書として提示することだと思えます。

- D. メジャーおよびエリートシリーズの大会に出場する選手は、登録時および競技時の両方で有効な PDGA 会員および有効な認定オフィシャル資格を保持していなければなりません。
- E. メジャー大会では、すべての部門で最低 125% の支払いが求められます。メジャー大会のアマチュア部門は、すべて真のアマチュア形式 (2.06 参照) を採用します。
- F. 性別基準の部門におけるナショナルタイトルは、全米女子ディスクゴルフ選手権で授与されます。全米マスターズ・ディスクゴルフ選手権の性別基準の部門で優勝した選手は、メジャータイトルを獲得しますが、ナショナルタイトルは得られません。

5.09 A ティアの要件

- A. PDGA ティア基準表^{*38}に記載された要件に加えて、A ティアの大会には追加の要件および規則があります。
- B. 必須部門。A ティア大会のトーナメントディレクターは、その大会の種別および/もしくは対象とする参加者の年齢に基づいた、最上位の混合部門と女子部門の両方を (少なくとも) 提供しなければなりません。ただし大会がレーティングに基づく部門のみを提供する場合は除きます。例えば:
 1. プロ部門のみの A ティア大会は、MPO と FPO を提供しなければなりません。
 2. アマ部門のみの A ティア大会は、MA1 と FA1 を提供しなければなりません。
 3. プロ・アマ混合の A ティア大会は、MPO、FPO、MA1、FA1 を提供しなければなりません。
 4. プロマスターズのみ A ティア大会は、MP40 と FP40 を提供しなければなりません。
 5. アママスターズのみ A ティア大会は、MA40 と FA40 を提供しなければなりません。
 6. マスターズのみプロ・アマ混合 A ティア大会は、MP40、FP40、MA40、FA40 を提供しなければなりません。
 7. プロ部門のみの性別に基づく A ティア大会は、FPO を提供しなければなりません。
 8. アマ部門のみの性別に基づく A ティア大会は、FA1 を提供しなければなりません。
 9. プロ・アマ混合の性別に基づく A ティア大会は、FPO と FA1 を提供しなければなりません。
 10. ジュニア部門のみの A ティア大会は、MJ18 と FJ18 を提供しなければなりません。
- C. ウォームアップエリア: すべての A ティア大会は、プレーヤー全員が利用できる専用のウォームアップエリアを設ける必要があります。十分な投擲スペースが確保できない場合、大会は 1 つ以上の練習ネットを提供しなければなりません。また、大会は 1 つ以上の練習用ターゲットも提供する必要があります。

5.10 X 指定大会

- A. 「X」の付いた大会は、**ディスクゴルフ公式規則**および/または本競技マニュアルに対して必要最小限の規則免除を超える、重要な相違が存在することを意味します。これは、代替競技形式の大会、ラウンドを評価できない非標準規則を採用する大会、制限付き参加資格を有する大会、および支払い要件を修正した大会に、適用されます。その内、代替形式および/または評価できない非標準規則を採用する X 指定大会は、レーティングの対象外になります。
 1. **代替競技形式の大会 (レーティング対象外)** とは、試合形式が標準的な個人によるメダルプレーとは異なる大会を指します。例えば、ダブルス、チーム戦、バスケットを使用しないコース、勝者総取り、スキング、マッチプレー、ヴィンテージ、総合大会などがあります。
 2. **評価できない非標準規則を採用する大会 (レーティング対象外)** とは、単なる規則免除を超えた非標準規則

^{*38} 5.05.A の表を参照

を採用する大会を指します。例として、スロー&ディスタンスのペナルティー^{*39}やマリガン^{*40}などがあります。非標準規則を採用する場合は、PDGA の大会支援責任者から事前承認を得る必要があります。同責任者は、トーナメントディレクターと協力して、可能な限り当該非標準規則がレーティング対象となるように調整を行います^{*41}。詳細については、[PDGA 公認大会における非標準規則の採用に関して](#)を参照してください。

3. **制限付き参加資格を有する大会 (レーティング対象)** とは、(例えばある州がその州選手権をその州のプレーヤーのみに開放する) 市民権および/または居住地に基づく参加資格や、PDGA クラブの会員資格に基づいて参加資格が制限される大会を指します。これらの大会は、代替競技形式を使用せず、レーティング対象外の非標準規則を採用していない限り、レーティング対象となります。
4. **支払い要件を修正した大会 (レーティング対象)** とは、指定された 501(c)(3)^{*42} 慈善団体や、ディスクゴルフに関する学校向けプログラムまたはチームへの資金を集めるために、競技寄付プログラム (CEP: Competition Endowment Program)^{*43} に基づいて運営される大会を指します。すべての CEP 大会は PDGA の大会支援チームによる承認が必要です。支払いの計算時には、正味参加料から、慈善団体へのプレーヤー 1 人あたりの寄付額が差し引かれます。これらの大会は、代替競技形式を使用せず、レーティング対象外の非標準規則を採用していない限り、レーティング対象となります。

B. X 指定の大会は、ティアの指針に従って XM、XA、XB、および XC として公認され、プレーヤーのポイントもそれに応じて付与されます。

C. すべての X 指定の大会形式は、PDGA 大会支援チームによる事前承認が必要です。

D. B ティア以上の大会形式は、シングルス、ダブルス、チーム、マッチプレーに限定されます。他の大会形式については、PDGA 大会支援チームが要請に応じて検討します。

E. 大会形式に関わらず、その大会結果は、プレーヤーポイントの計算およびデータ入力のため、各 PDGA 部門に容易に振り分けなければなりません。このため、(プロ、アドバンストなどの) 部門別ダブルスと (男性/女性の) 混合ダブルスは同じ大会内で組み合わせることはできず、別々の TD 報告書が必要になります^{*44}。

^{*39} 特定の違反行為に対して課されるペナルティーの一種です。プレーヤーは 1 投のペナルティースローを受けると同時に、違反が発生した地点ではなく、元の位置から再度スローを行う必要があるペナルティーを指します。そのペナルティーに加えて距離の損失も生じるため、通常のペナルティーよりも厳しい措置となります。

^{*40} ボールゴルフ競技で、ティーショットをペナルティー無しで打ち直すこと。カナダのゴルファー、デイビッド・マリガンに由来すると言われています。

^{*41} 2024 年の USDGC の 17 番 (アイランドホール) は、OB3 回までは直前のライから投げ直す非標準規則が認められていましたね。絶対に認められないという訳でも無さそうですね。

^{*42} 米国の内国歳入法第 501 条 C 項 3 号を指す。同法では連邦所得税を免除される団体の種別を 1 号から 29 号の各号で定めており、その内 3 号は、「宗教」、「教育」、「慈善」、「科学」、「文学」、「公共の安全のための検査」、「アマチュアスポーツ競技の振興」、「子供または動物に対する虐待の防止」のいずれかを目的とした団体です。

^{*43} CEP 大会に関する概要は、[1.01 プレーヤーの資格](#)の脚注も参照して下さい。

^{*44} 例えば [2024 年ダブルス日本選手権](#)は、[2024 National Doubles Championships](#) と [2024 National Doubles Championships - Mixed](#) の 2 つの大会に分けて登録されました。

セクション 6: 国際大会における変更点と例外

6.01 例外の適用範囲

- A. 本セクションは、アメリカ合衆国およびカナダ以外で開催される PDGA ツアー大会に適用されます。国際競技におけるディスクゴルフ公式規則および競技マニュアルとの変更点と例外について概説しています。
- B. ディスクゴルフ公式規則および競技マニュアルは、本セクションで特に言及されている場合を除き、アメリカ合衆国およびカナダ以外の大会にも適用されます。
- C. これらの変更点と例外は、メジャー大会またはエリートシリーズ大会には適用されません。

6.02 ディスクゴルフ公式規則との変更点

A. 808 スコアの記録

- 1. アメリカ合衆国およびカナダ以外では、808.A で定められた、すべてのプレーヤーがスコアを記録するという要件は強く推奨されますが、必須ではありません。
- 2. 代わりに、少なくとも 2 人のプレーヤーが独立したスコアカードを記録する必要があります。808 のその他の規定は、記載された通りに適用されます。

6.03 ディスクゴルフ競技マニュアルとの変更点

A. 1.01 プレーヤーの資格

- 1. 1.01.B.1 アメリカ合衆国およびカナダ以外では、有効会員でないプレーヤーも B ティア大会に出場することができます。
- 2. 1.01.B.2 アメリカ合衆国およびカナダ以外の大会では、一時会員料金は課されません。

B. 1.02 大会への参加登録

- 1. 1.02.C.3.d アメリカ合衆国およびカナダ以外では、加盟クラブ会員資格は地元クラブの所属または国内協会の会員資格を意味します^{*45}。

C. 1.03 参加辞退と返金

- 1. アメリカ合衆国およびカナダ以外では、それぞれの国や国内協会が独自の参加辞退および返金システムを持つことができ、その管理責任は完全に各団体にあります。

D. 1.05 練習ラウンド、競技の開始、遅刻

- 1. 1.05.G アメリカ合衆国およびカナダ以外では、トーナメントディレクターは 2 つのスコアカードを提供するだけで構いません (6.02.A.2 参照)。

E. 1.06 グループ分けとセクション分け

アメリカ合衆国およびカナダ以外の大会は、本セクションの規則を遵守する必要がありますが、以下の例外があります:

^{*45} 日本で言えば、地元クラブは都道府県協会や市町村協会等が含まれるでしょう。国内協会はもちろん JPDGA です。

1. B ティアおよび C ティアの大会で、少なくとも 2 ラウンドがある場合、トーナメントディレクターは第 1 ラウンドのプレーヤーを部門に関係なく無作為にグループ分けすることができます。
2. 第 2 ラウンドでプレーヤーを部門に関係なくスコアでグループ分けする慣習がある国では:
 - a. B ティアおよび C ティアの大会で少なくとも 3 ラウンドがある場合、第 2 ラウンドのプレーヤーを部門に関係なくスコアでグループ分けすることができます。
 - b. 第 2 ラウンド以降のすべてのラウンドでは、プレーヤーは 1.06.C および D に従って、スコアおよび部門ごとにグループ分けされなければなりません。

F. 1.08 プレーヤー出場枠の削減 (足切り)

1. 1.08.E アメリカ合衆国およびカナダ以外では、それぞれの国が自国の基準に従って足切りラインを設定することができます。

G. 1.13 若年者の安全

1. アメリカ合衆国およびカナダ以外の国は、若年者の参加に関する独自の安全基準を決定し、その管理責任を完全に負います。
2. アメリカ合衆国およびカナダ以外の国は、可能な限り 1.13 の規定に準拠することが強く推奨されます。

H. 3.07 ツアー販売業者に関する方針

1. アメリカ合衆国およびカナダ以外では、各国の国内協会が自国での大会におけるツアー販売業者に関する方針を決定します。

I. 3.08 トーナメントディレクターの権利と責任

1. 3.08.H アメリカ合衆国およびカナダ以外では、大会ティアのステータスを格下げするかどうかは国内協会が決定します。

J. 5.03 コースの準備

1. 5.03.G アメリカ合衆国およびカナダ以外では、A ティアおよび B ティアの大会においてトイレの設置は必須です、また C ティアの大会においても強く推奨します。

K. 5.05 ティアおよびターゲットの要件

1. 5.05.A アメリカ合衆国およびカナダ以外では、本表がティア基準表 (北米限定) に代わります。

表 4: ティアの基準 (北米以外)

国際ティア基準	A ティア	B ティア	C ティア
公認料	100 米ドル	75 米ドル	50 米ドル
公認申請提出期限	90 日前	30 日前	14 日前
資格要件	PDGA 有効会員必須	会員要件無し	会員要件無し
大会期間	2~4 日	1~3 日	1~3 日
最小ホール数	54	36	18(36 が好ましい)
大会形式の練習	3 日前から	1 日前から	要件なし
スタート方式	順次またはショットガン	順次またはショットガン	同左または 1 ラウンドの大会に限りフレックス可 250 米豪 NZ ドル/ユーロを推奨
プロ最小賞金総額	5000 米豪 NZ ドル/ユーロ または同等の金額	1500 米豪 NZ ドル/ユーロ または同等の金額	
プロ賞金還元率*46	正味参加料の 75% 以上	正味参加料の 50% 以上	正味参加料の 33% 以上を推奨
アマ還元率*47	正味参加料の 75% 以上	正味参加料の 50% 以上	正味参加料の 33% 以上を推奨
トロフィー/メダル	全部門の勝者	全部門の勝者	全部門の勝者を推奨

*46 正味参加料の内、賞金のみ割合

*47 正味参加料の内、賞品とプレーヤーパックの割合

国際ティア基準	A ティア	B ティア	C ティア
TM 経由スコアの送信	ラウンド毎に	ラウンド毎に	大会終了後 24 時間以内
TM 経由報告書の提出期限	大会終了後 48 時間以内	大会終了後 72 時間以内	大会終了後一週間以内
認定オフィシャル要件	TD はプレーできない コース毎にオフィシャル 1 人	TD はプレーすべきでない コース毎にオフィシャル 1 人	大会当たりオフィシャル 1 人

2. 5.05.C アメリカ合衆国およびカナダ以外では、本表の推奨大会間距離が、[大会間の最小距離](#)の表に代わります。

表 5: PDGA 国際大会間の推奨最小距離 (km)

ティア	メジャー	A	B	C	リーグ
A	1000	500	250	150	50
B	500	250	150	100	25
C	200	150	100	50	0

ディスクゴルフ大会のための競技マニュアル
2025年版(改訂1)

2025年版(改訂1) 2025年2月
2025年版 2024年12月

発行 静岡県ディスクゴルフ協会
連絡先 jpdga.shizuoka@gmail.com
